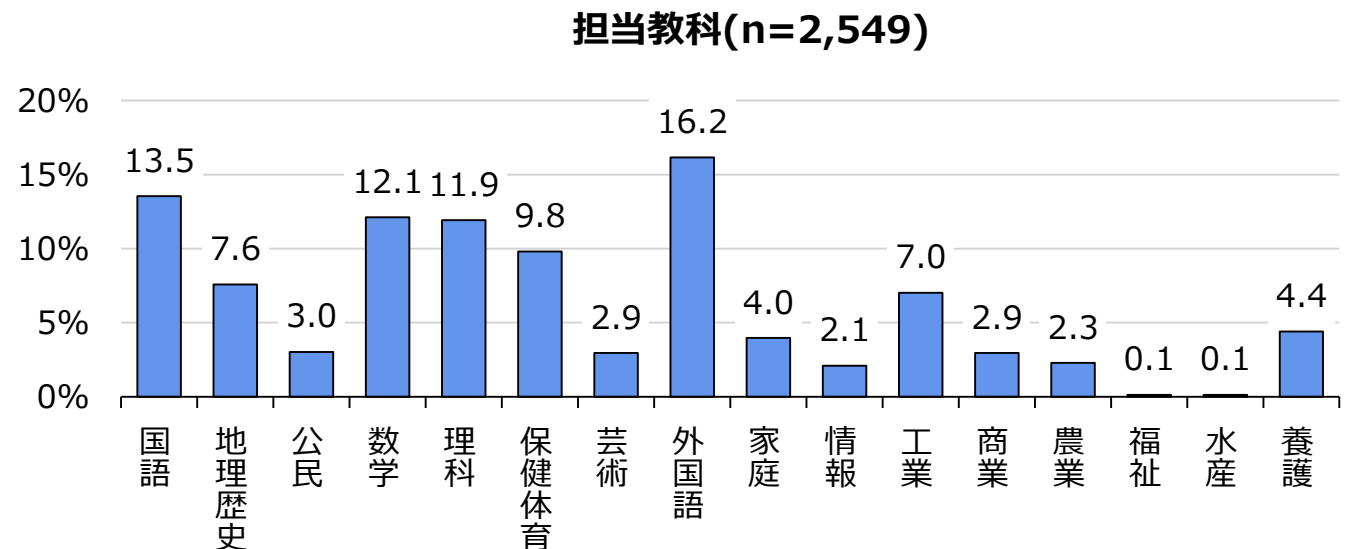
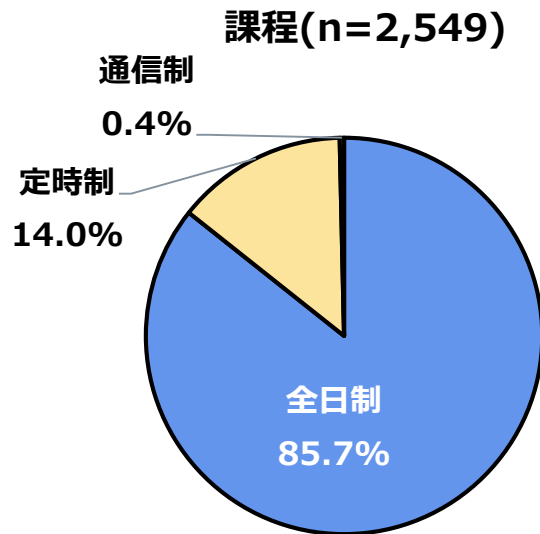
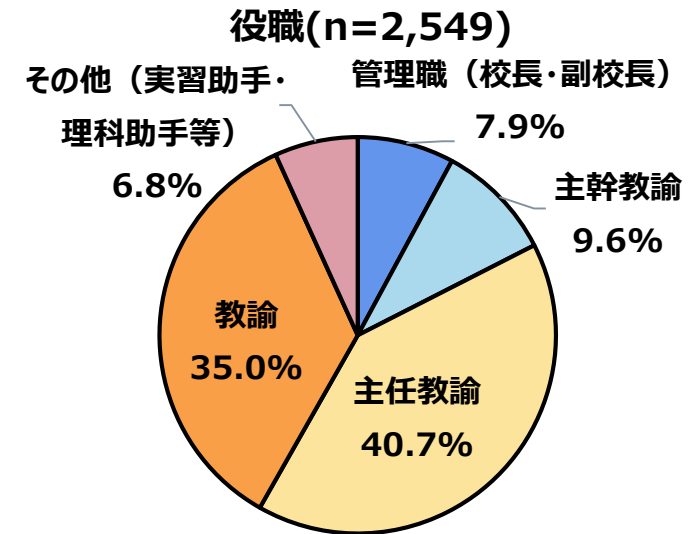
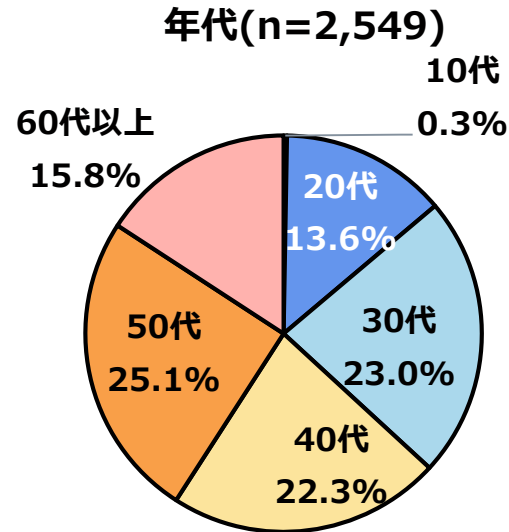
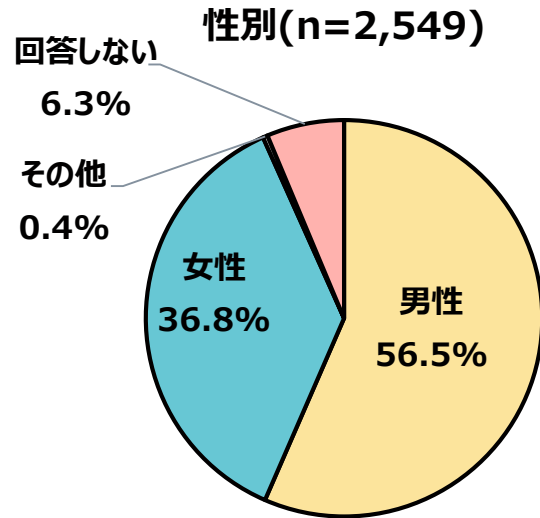


II-2 教員調査結果

(1) 回答者属性	P31
(2) 「男性/女性だから」という意識について	P32
(3) 自身のキャリアについて	P36
(4) 校務など教員の職務に関することについて	P40
(5) 生徒の進路・職業選択に関することについて	P43
(6) 保護者に関することについて	P53
(7) 周囲からの影響による「男性/女性だから」という意識の形成について	P54
(8) 無意識の思い込みの認知等と性別に関する意識の関係について	P55
(9) 分析結果まとめ	P57

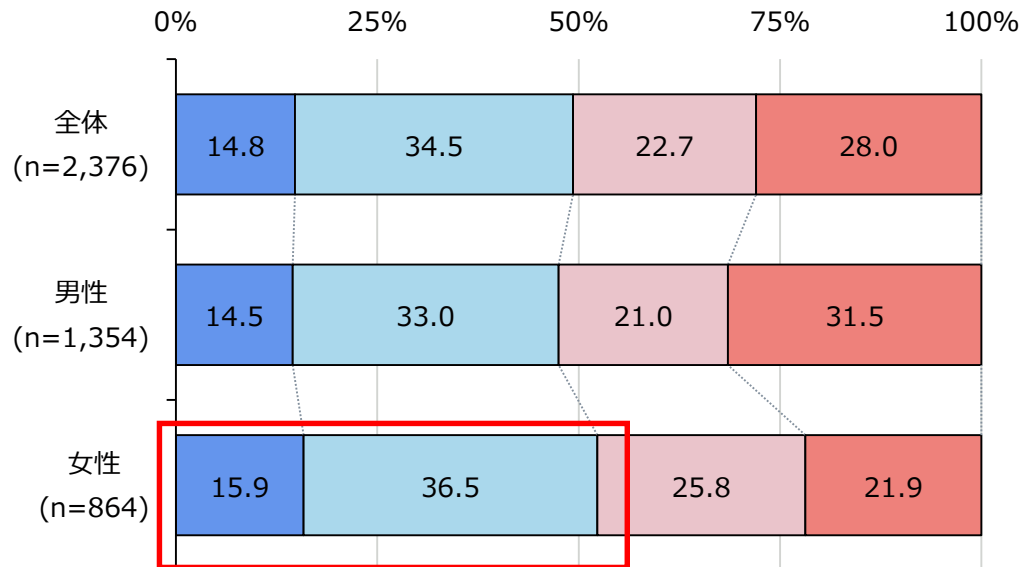
(1) 回答者属性



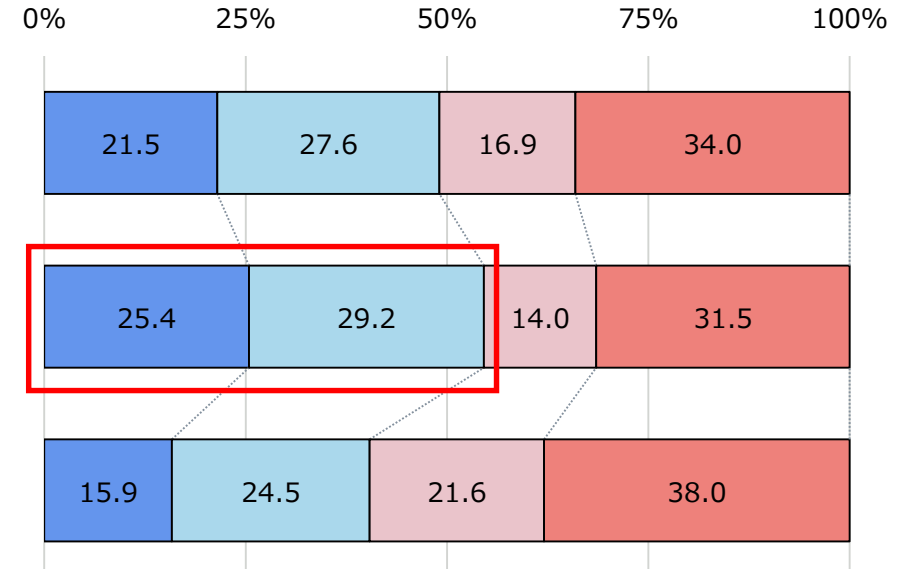
- 生徒への指導による影響の調査を目的としているため、属性(役職)で「その他(実習助手・理科助手等)」と回答したものを省き分析を行った。
- 担当科目による分析では、数学と理科を「理系教科」、国語・地理歴史・公民・外国語を「文系教科」、その他の科目を「その他」とし分析を行った。

(2) 「男性/女性だから」という意識について

4. 「男性だから」「女性だから」と思うことがある



5. 性別を理由に、思ったことを言えなかったことがある



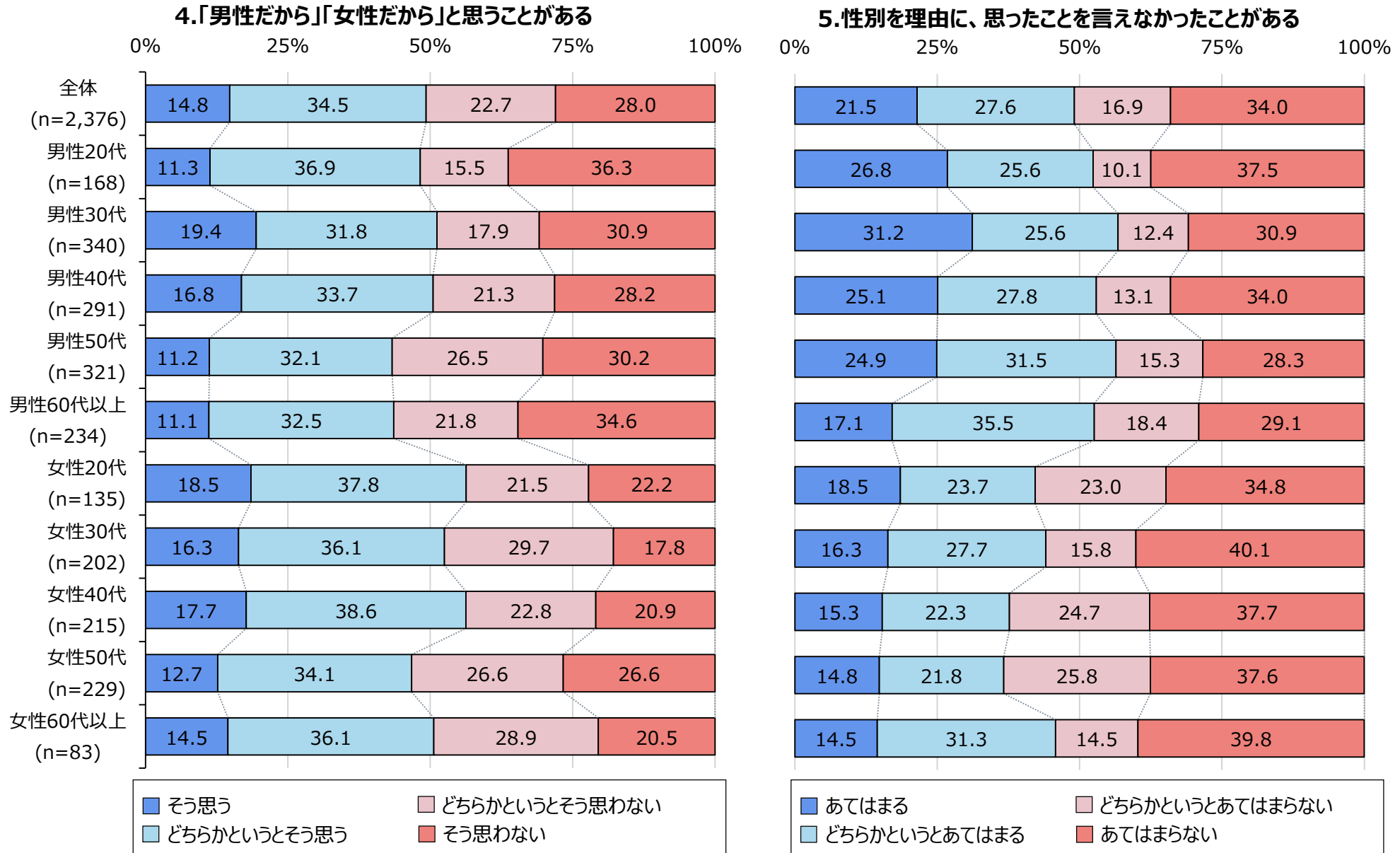
■ そう思う/あてはまる ■ どちらかというと思わない/どちらかというにあてはまらない
■ どちらかというと思う/どちらかというにあてはまる ■ そう思わない/あてはまらない

● 女性の方が性別を意識する傾向にある。

● ただし、「性別を理由に思ったことを言えなかった」経験は、男性の方が<あてはまる>割合が高い。

※ <あてはまる> = 「あてはまる」+「どちらかというにあてはまる」

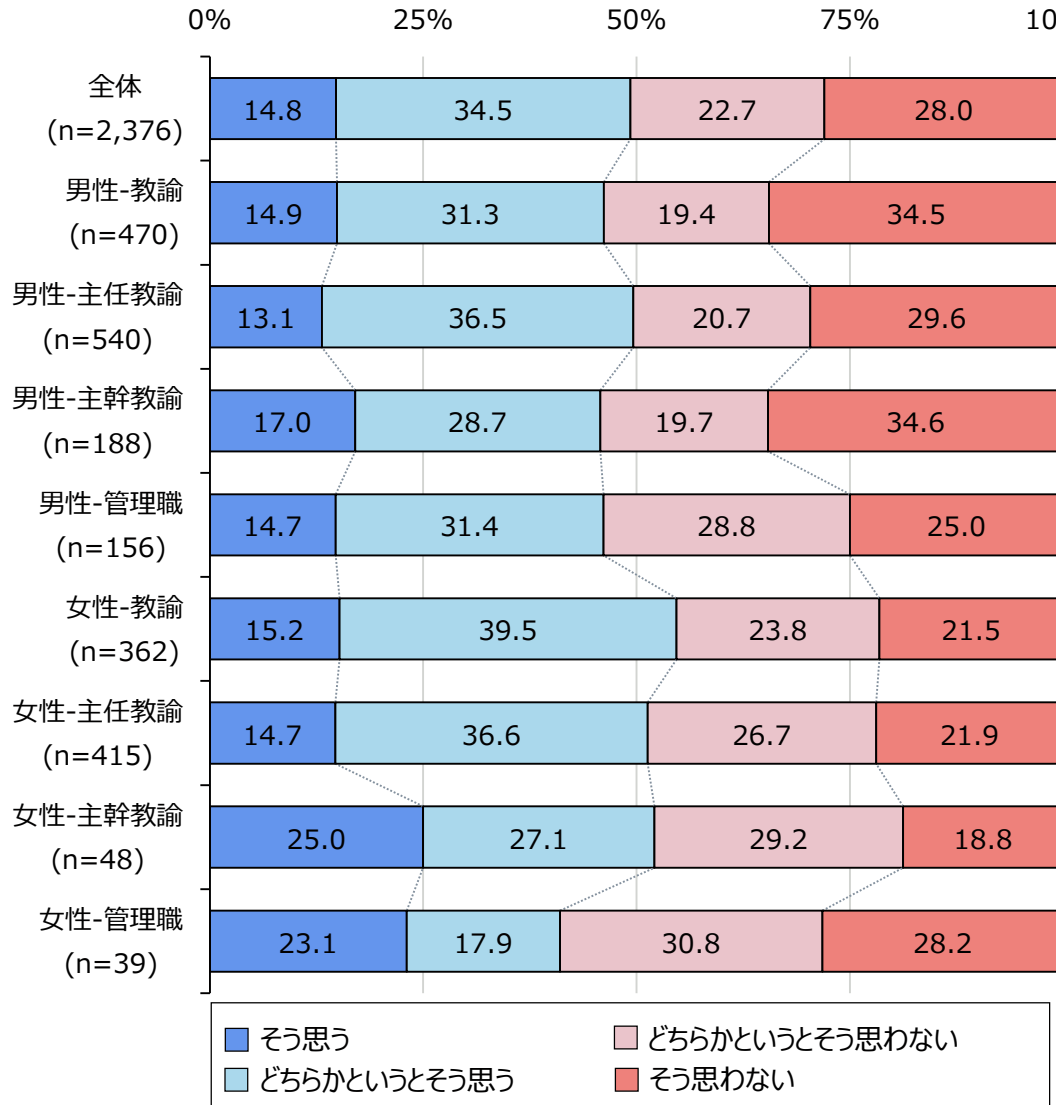
(2) 「男性/女性だから」という意識について（年代別の比較）



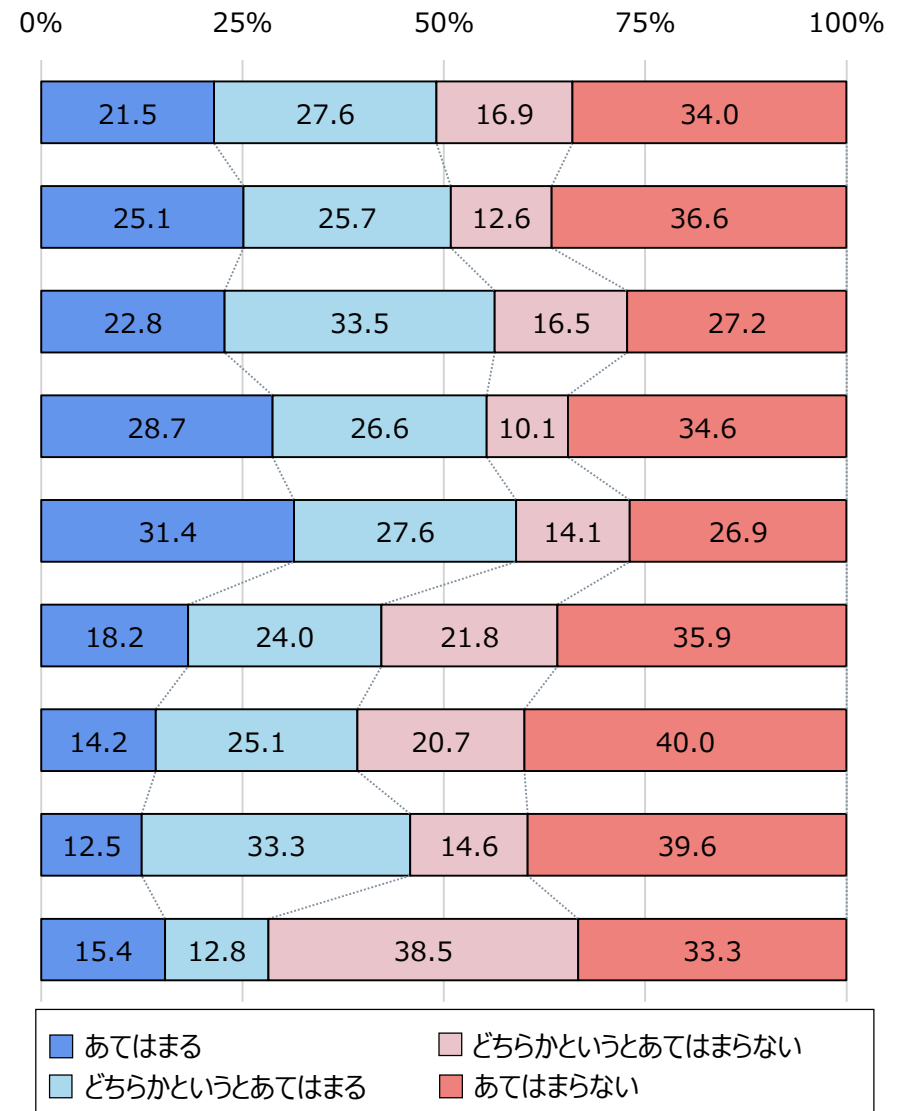
●「男性/女性だから」という意識について、年代による違いは見られなかった。

(2) 「男性/女性だから」という意識について（役職別の比較）

4. 「男性だから」「女性だから」と思うことがある



5. 性別を理由に、思ったことを言えなかったことがある

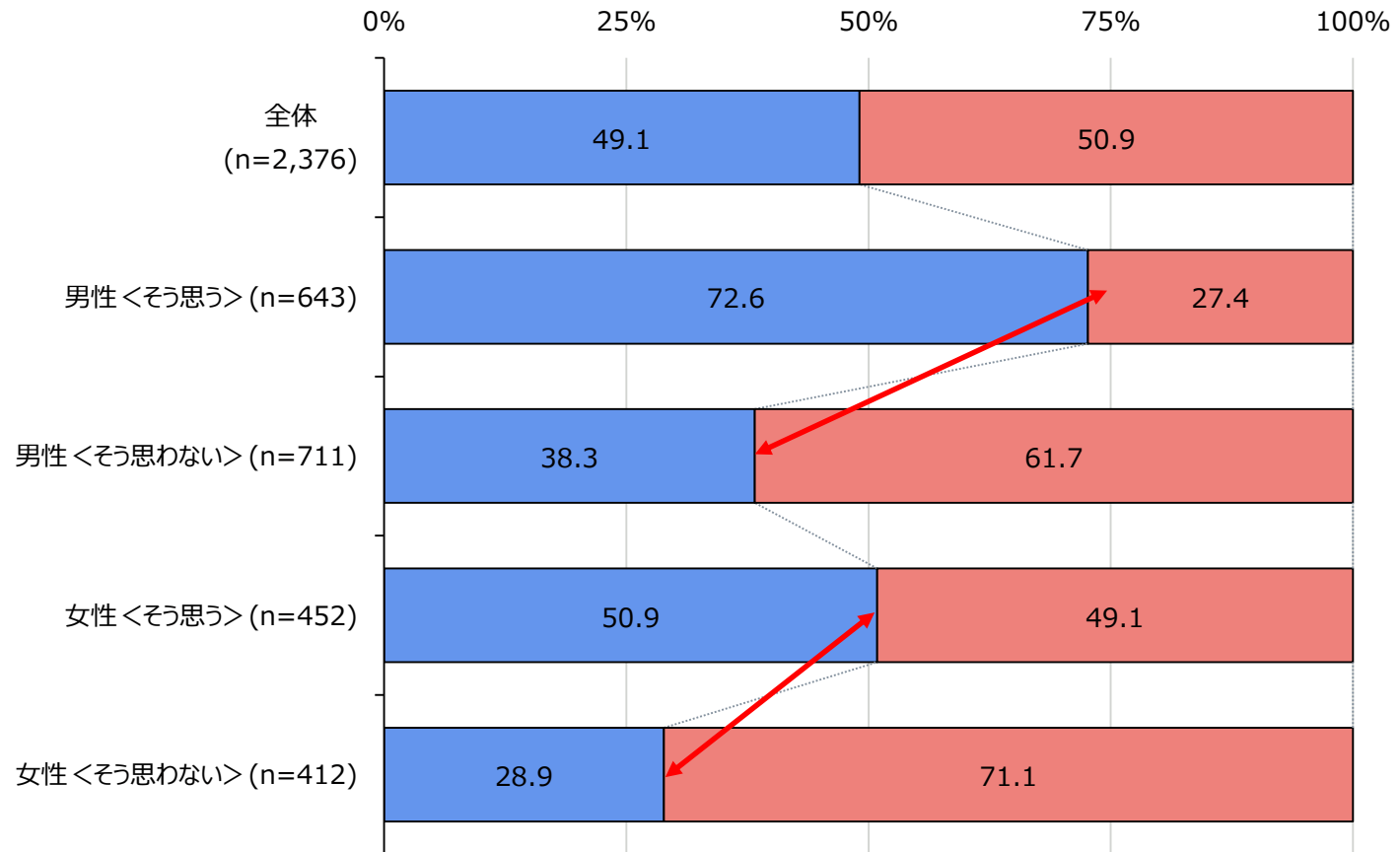


●「男性/女性だから」という意識について、役職による違いは見られなかった。

(2) 「男性/女性だから」という意識について（「男性/女性だから」という意識の影響）

4. 「男性だから」「女性だから」と思うことがある

5. 性別を理由に、思ったことを言えなかったことがある

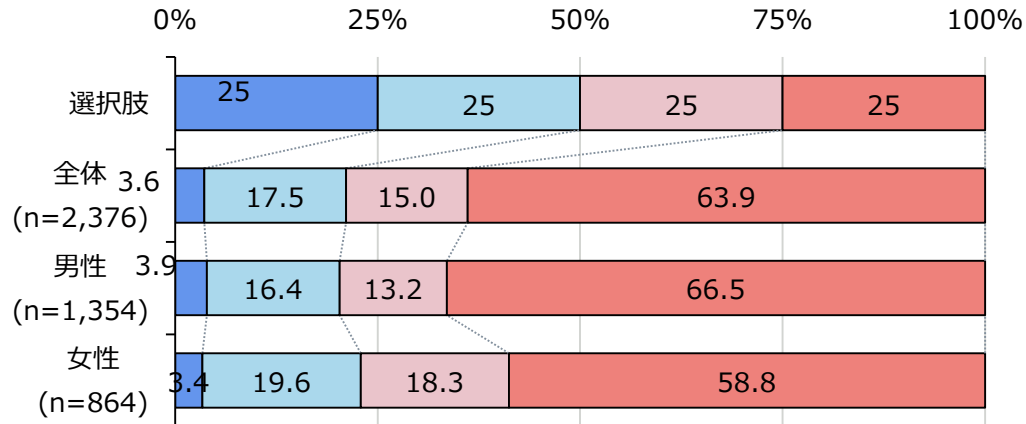


■ <あてはまる> = あてはまる + どちらかというにあてはまる
■ <あてはまらない> = どちらかというにあてはまらない + あてはまらない

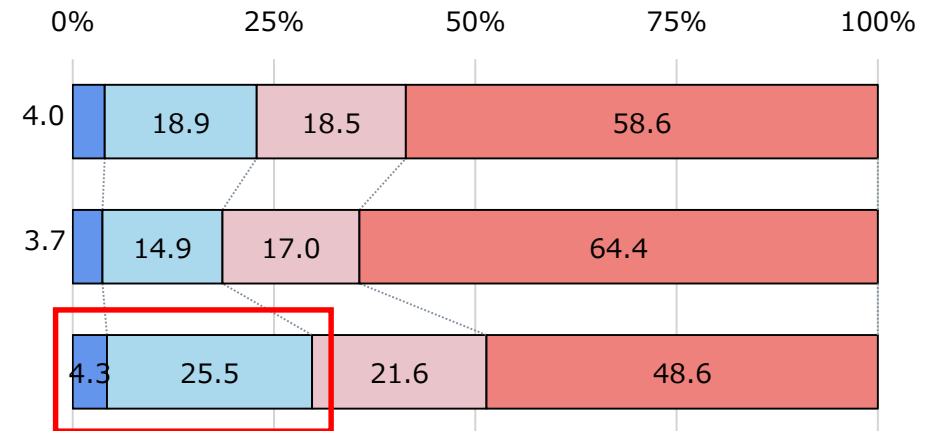
●「男性/女性だから」と思う人の方が、「性別を理由に、思ったことが言えなかった」傾向にある。

(3) 自身のキャリアについて

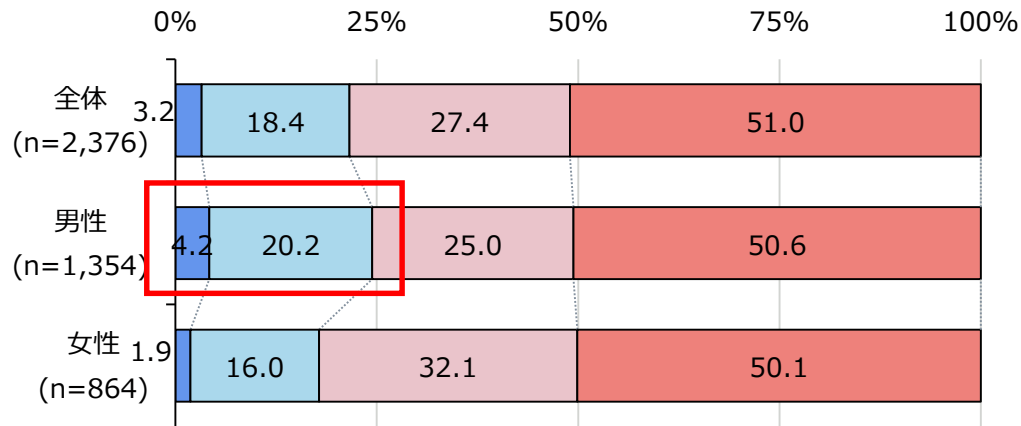
1. 男性の方が管理職に向いていると思う



2. キャリア選択の際に、「男性だから」「女性だから」と、性別で選ぶようにすることがある



3. プライベートより仕事を優先したほうが良いと思う



- そう思う/あてはまる
- どちらかというと思う/どちらかというにあてはまる
- どちらかというと思わない/どちらかというにあてはまらない
- そう思わない/あてはまらない

● 女性の方が、キャリア選択時に性別で選ぶようにする傾向にある。

● 男性の方が、「プライベートよりも仕事を優先したほうが良い」と思う傾向にある。

(3) 自身のキャリアについて（年代別の比較）

1. 男性の方が管理職に向いていると思う

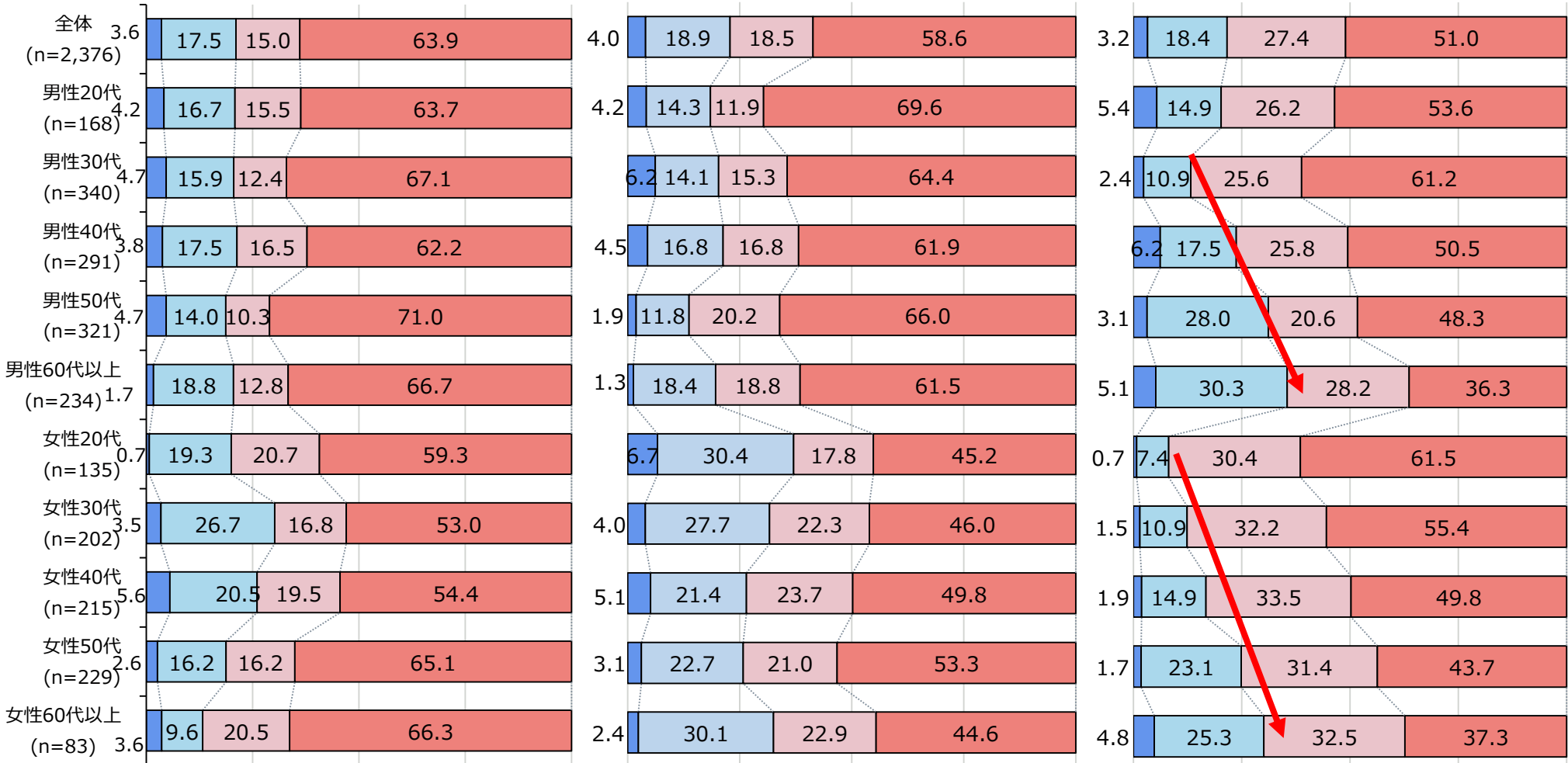
0% 25% 50% 75% 100%

2. キャリア選択の際に、「男性だから」「女性だから」と、性別で選ぶとすることがある

0% 25% 50% 75% 100%

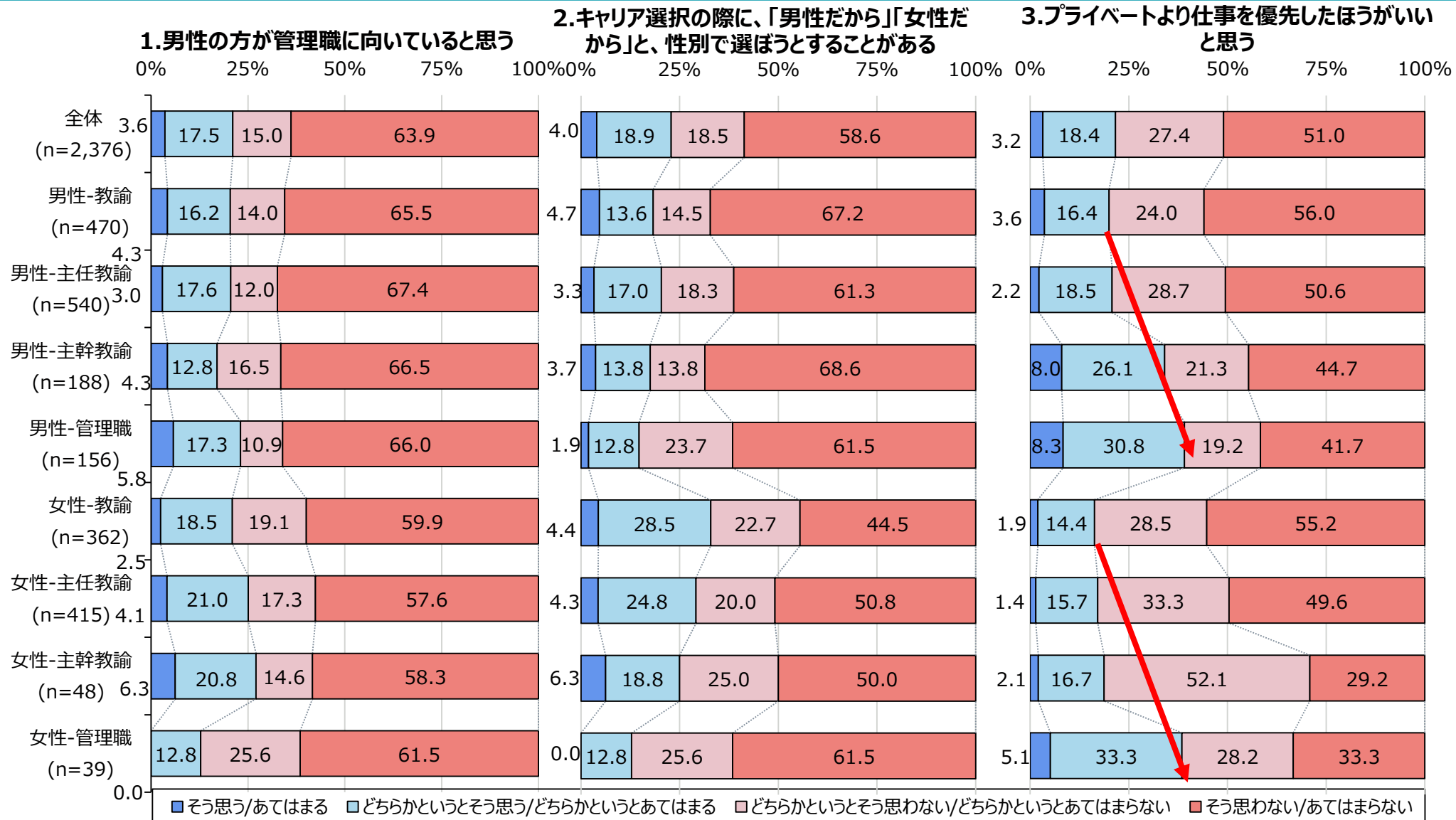
3. プライベートより仕事を優先したほうが良いと思う

0% 25% 50% 75% 100%



●男女ともに、年齢が上がるごとに、「プライベートよりも仕事を優先したほうが良い」と思う傾向にある。

(3) 自身のキャリアについて（役職別の比較）



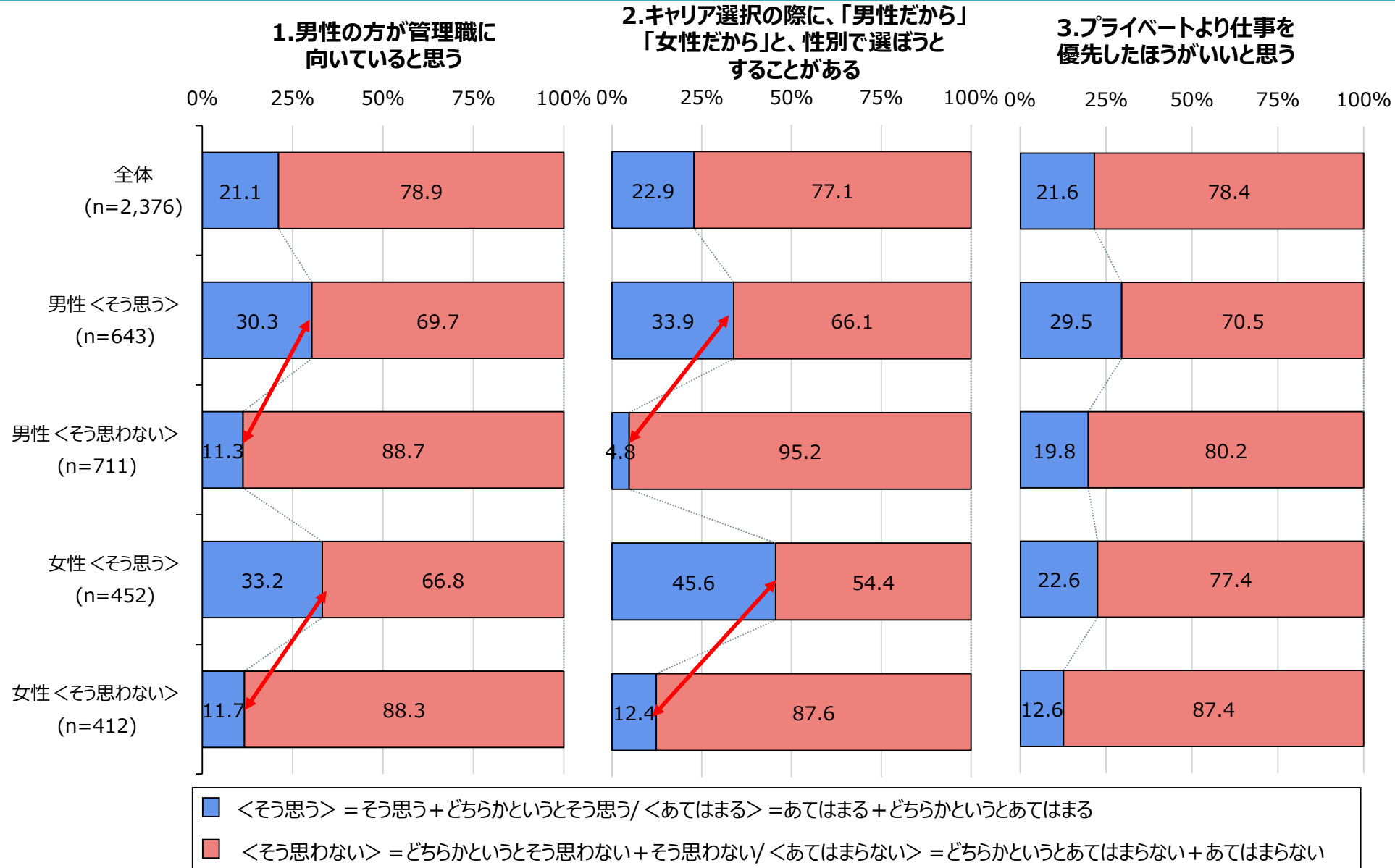
● 男女ともに、役職が上がるごとに、「プライベートよりも仕事を優先したほうがいい」と思う傾向にある。

● 特に、管理職は男女ともに4割近くが「そう思う」と回答した。

※ <そう思う> = 「そう思う」+「どちらかというと思う」

(3) 自身のキャリアについて（「男性/女性だから」という意識の影響）

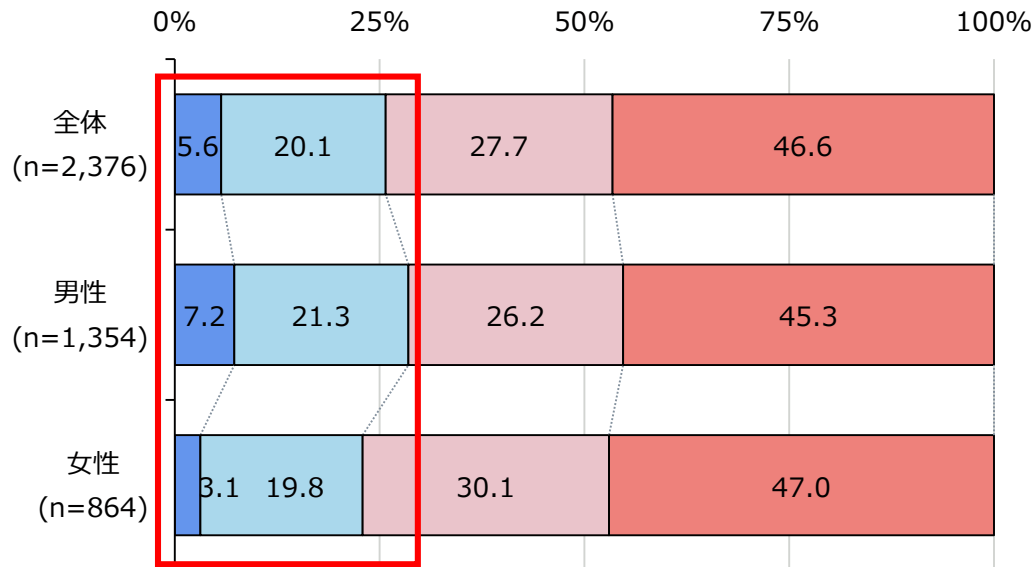
4. 「男性だから」「女性だから」と思うことがある



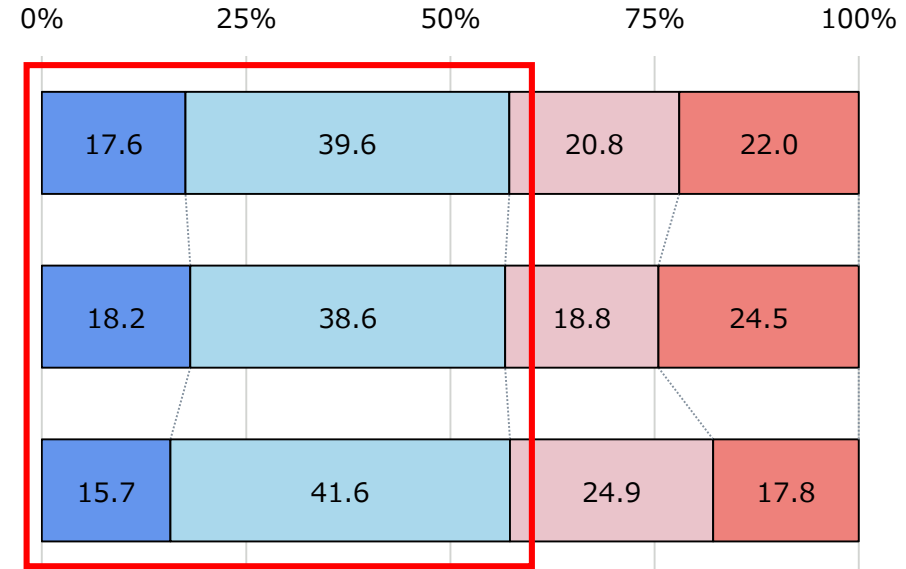
●「男性/女性だから」と思う人の方が、管理職の向き不向きや、キャリア選択で性別を意識する傾向にある。

(4) 校務など教員の職務に関することについて

6. 性別により仕事の役割を分けたほうがいいと思う



7. 性別で仕事の役割が分けられていることがある



- | | |
|--|---|
| ■ そう思う/あてはまる | ■ どちらかというと思わない/どちらかというあてはまらない |
| ■ どちらかというと思う/どちらかというあてはまる | ■ そう思わない/あてはまらない |

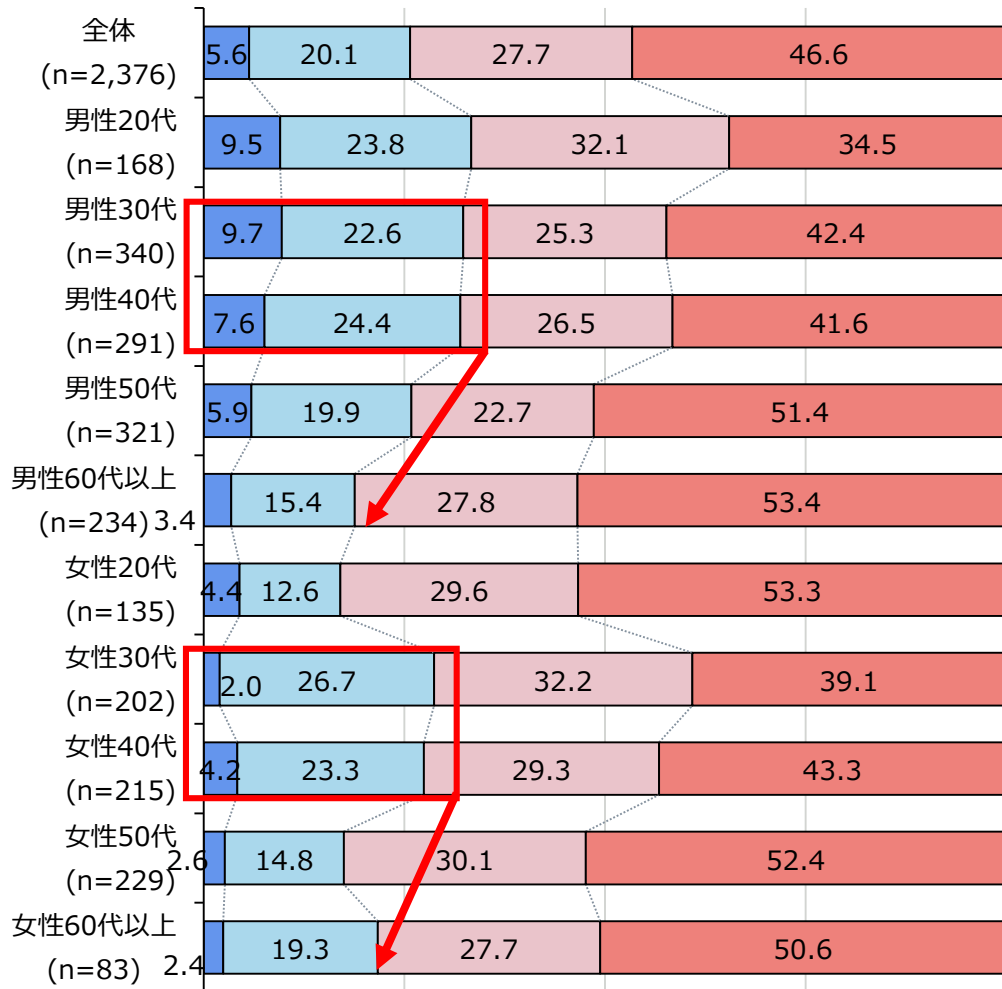
●「性別により仕事の役割を分けたほうがいい」は男女ともに3割以下にとどまるが、実際に「性別で仕事の役割が分けられていることがある」は約6割が「あてはまる」と回答した。

※ <あてはまる> = 「あてはまる」+「どちらかというあてはまる」

(4) 校務など教員の職務に関することについて（年代別の比較）

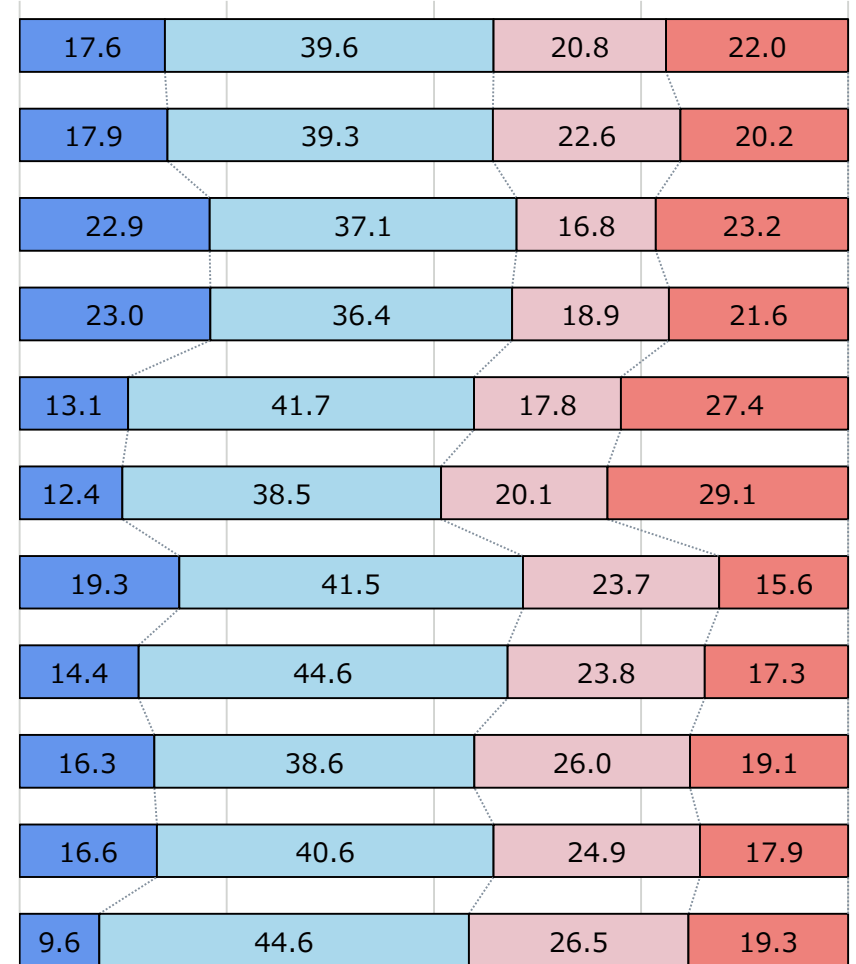
6.性別により仕事の役割を分けたほうがいいと思う

0% 25% 50% 75% 100%



7.性別で仕事の役割が分けられていることがある

0% 25% 50% 75% 100%



■ そう思う/あてはまる

■ どちらかというと思う/どちらかというにあてはまる

■ どちらかというと思うわない/どちらかというにあてはまらない

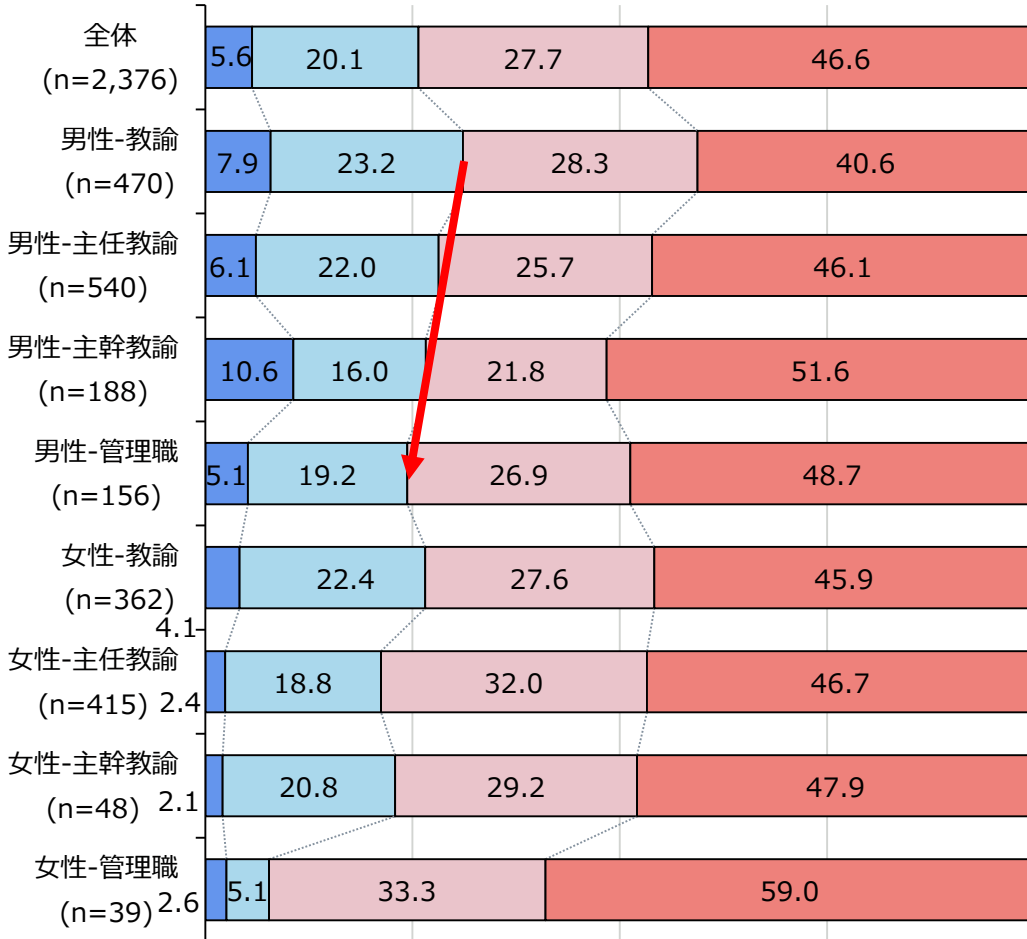
■ そう思わない/あてはまらない

●男女ともに、「性別により仕事の役割を分けたほうがいい」と思う割合は30・40代で高く、50代以上で低い。

(4) 校務など教員の職務に関することについて（役職別の比較）

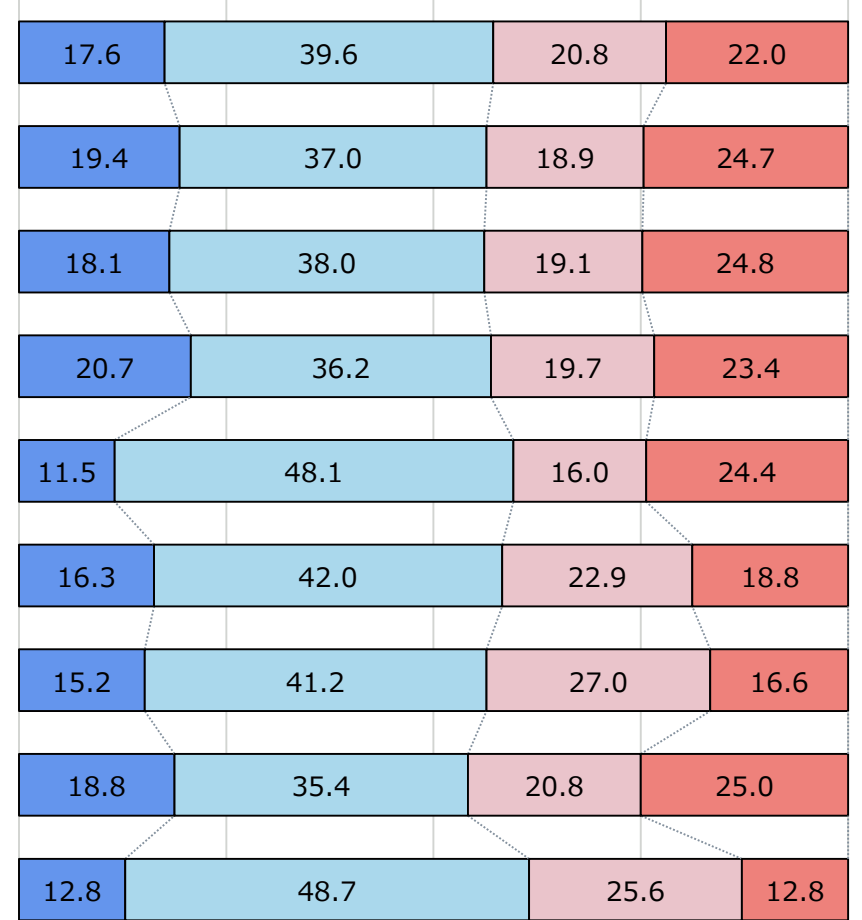
6. 性別により仕事の役割を分けたほうが良いと思う

0% 25% 50% 75% 100%



7. 性別で仕事の役割が分けられていることがある

0% 25% 50% 75% 100%

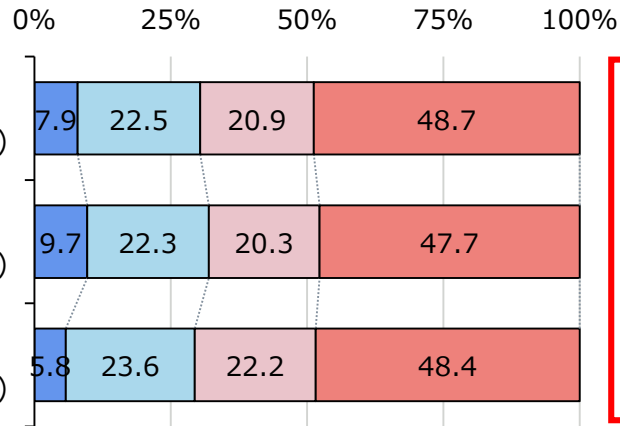


■ そう思う/あてはまる ■ どちらかというと思う/どちらかというにあてはまる
■ どちらかというと思う/どちらかというにあてはまる ■ そう思わない/あてはまらない

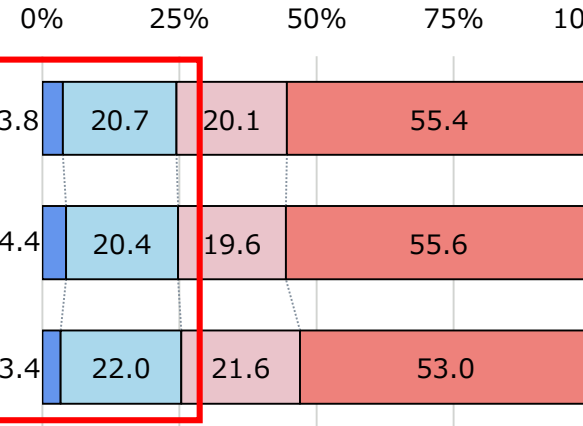
● 男性は、役職が高くなるほど「性別により仕事の役割を分けたほうが良い」と思う割合が減少した。

(5) 生徒の進路・職業選択に関することについて

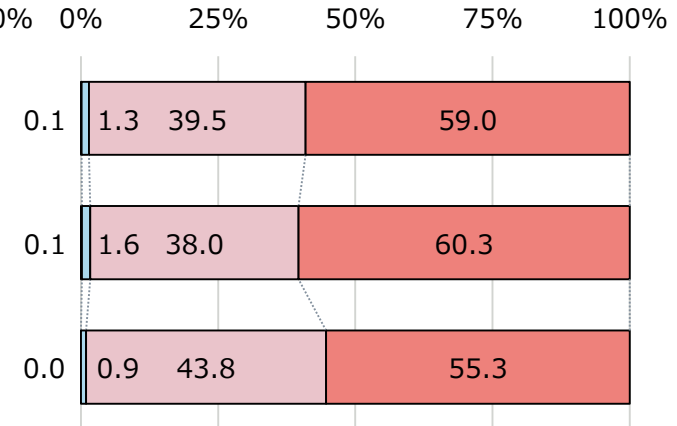
8. 性別で教科の得意、不得意があると思う



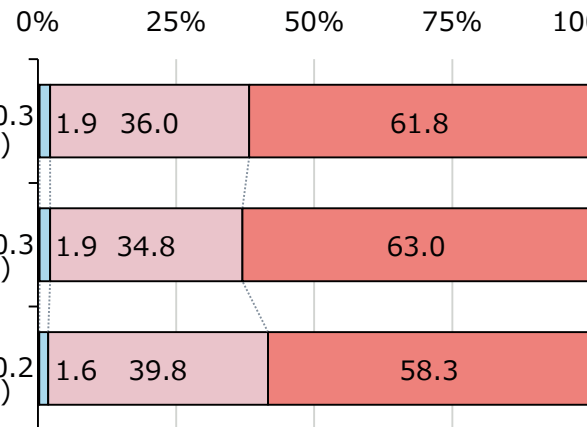
9. 理系科目は男性の方が得意だと思う



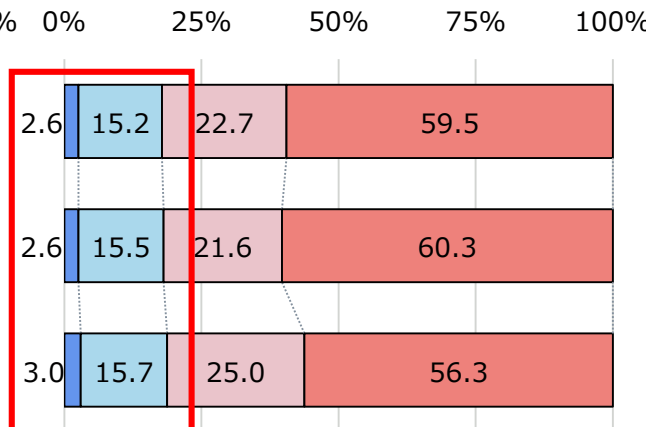
10. 理系科目は女性の方が得意だと思う



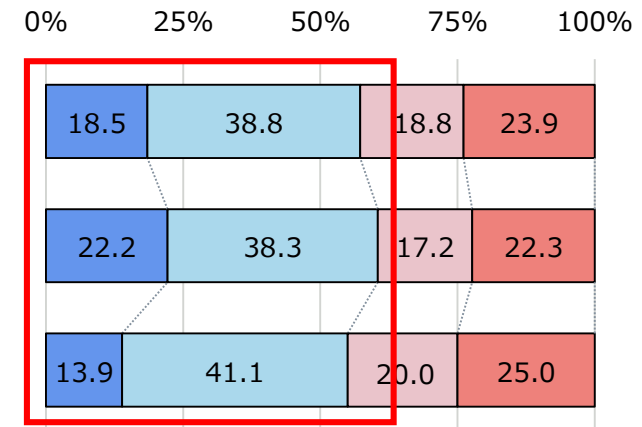
11. 文系科目は男性の方が得意だと思う



12. 文系科目は女性の方が得意だと思う



13. 性別で向いている仕事と向いていない仕事があると思う

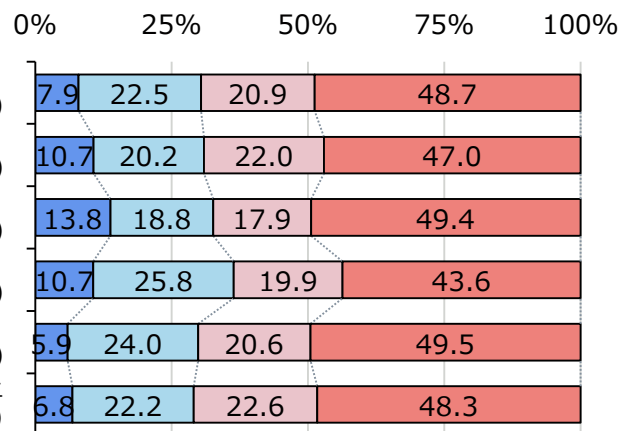


■ そう思う ■ どちらかというと思う ■ どちらかというと思わない ■ そう思わない

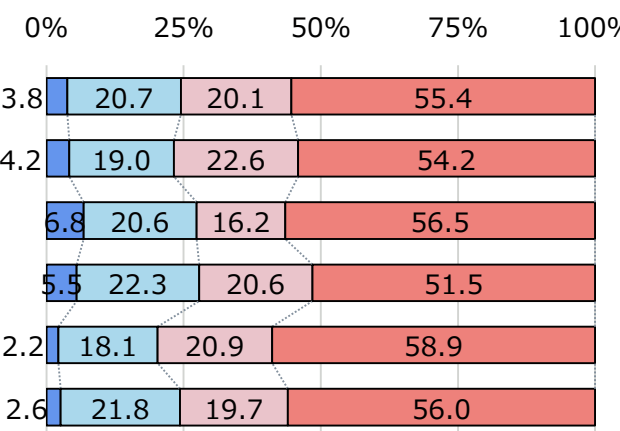
- 男女ともに、「理系は男性/文系は女性が得意だと思う」は約 2 割に留まっている。
- 一方で、「性別で向いている仕事と向いていない仕事があると思う」は約 6 割となった。

(5) 生徒の進路・職業選択に関することについて（年代別の比較）

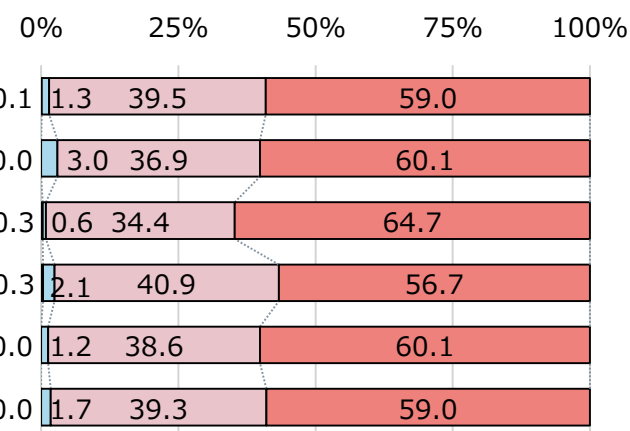
8. 性別で教科の得意、不得意があると思う



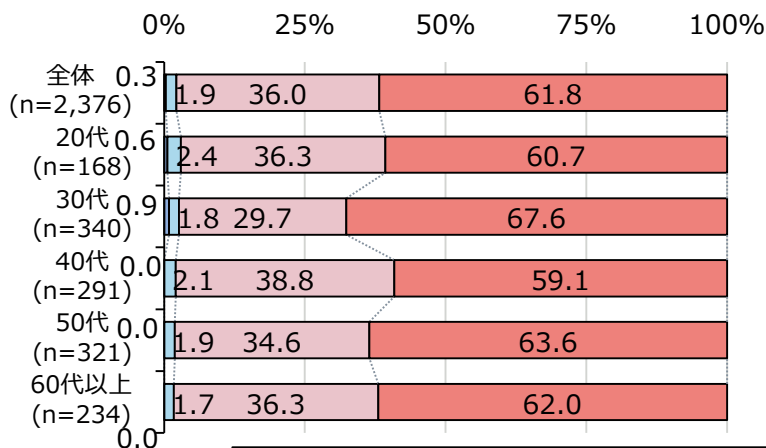
9. 理系科目は男性の方が得意だと思う



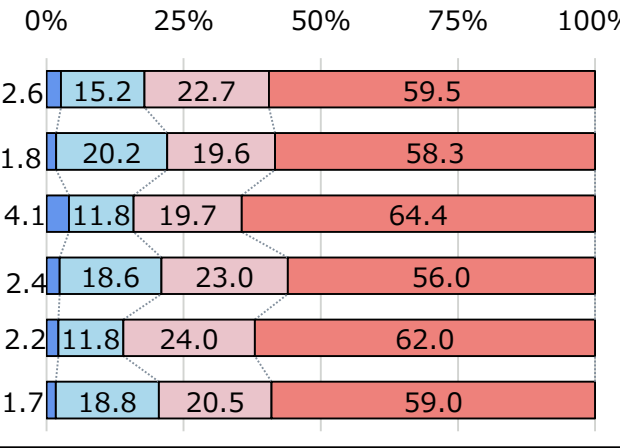
10. 理系科目は女性の方が得意だと思う



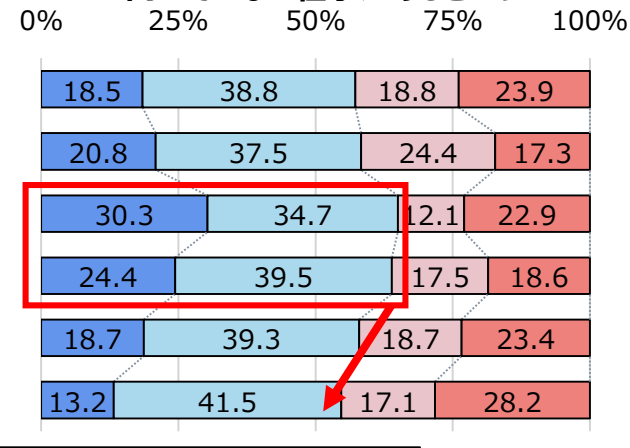
11. 文系科目は男性の方が得意だと思う



12. 文系科目は女性の方が得意だと思う



13. 性別で向いている仕事と向いていない仕事があると思う

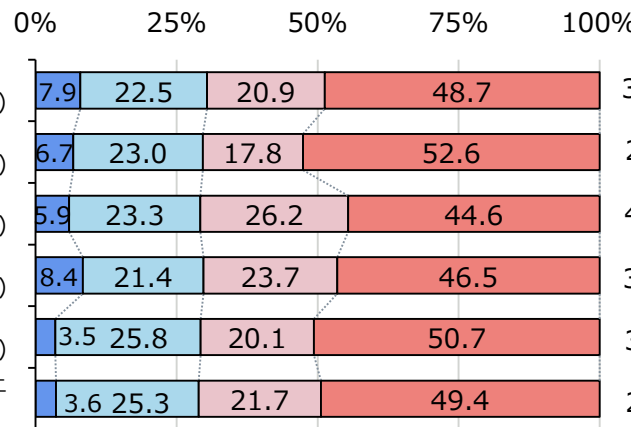


■ そう思う □ どちらかというと思う □ どちらかというと思わない ■ そう思わない

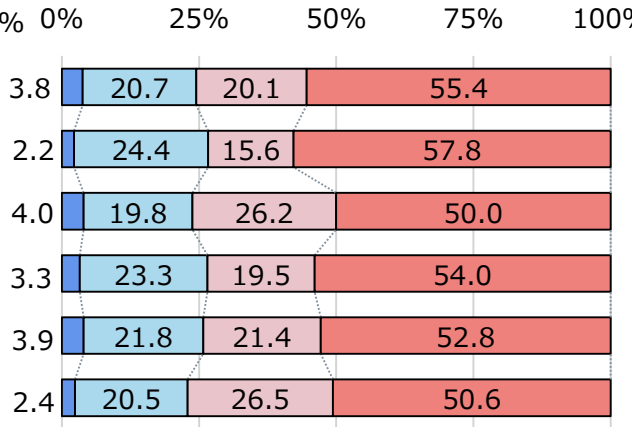
● 「性別で向いている仕事と向いていない仕事がある」と思う割合は40代以下は高く、50代以上で低くなる傾向にある。

(5) 生徒の進路・職業選択に関することについて（年代別の比較）

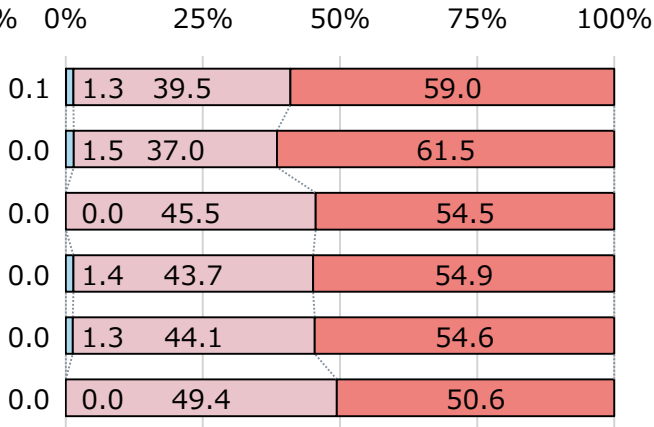
8. 性別で教科の得意、不得意があると思う



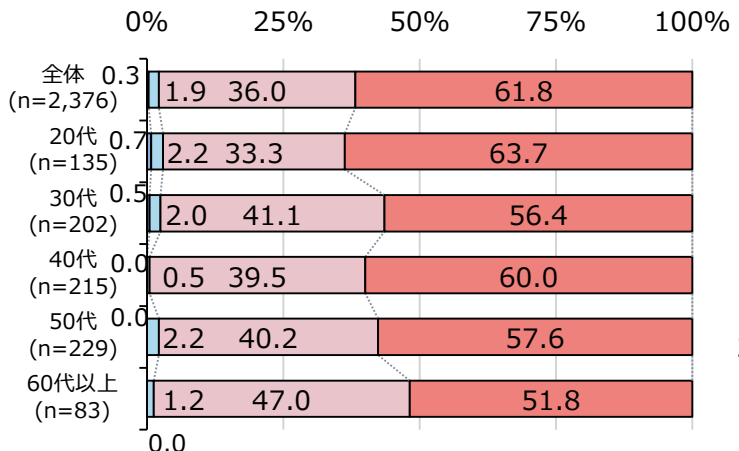
9. 理系科目は男性の方が得意だと思う



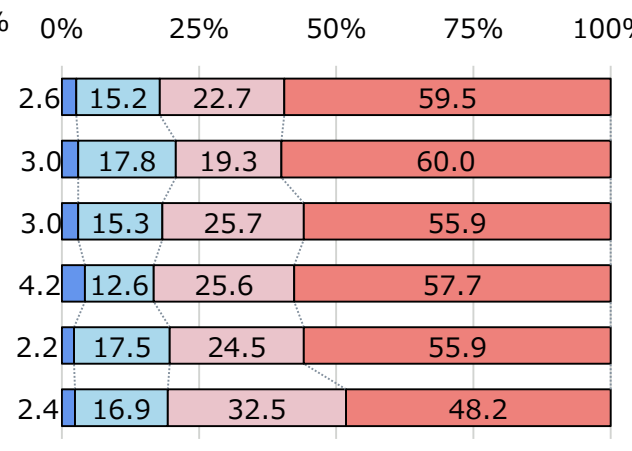
10. 理系科目は女性の方が得意だと思う



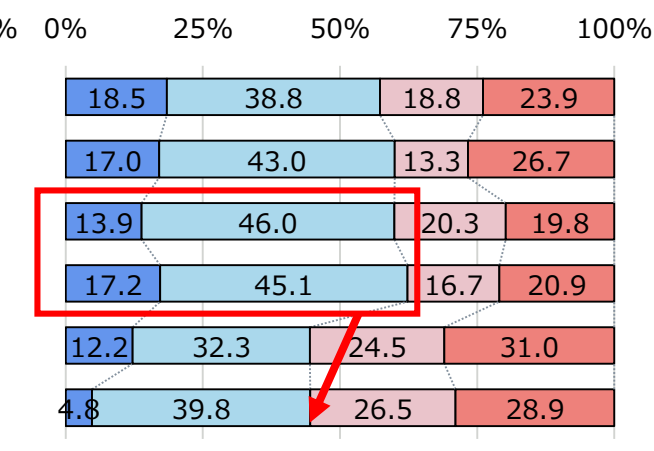
11. 文系科目は男性の方が得意だと思う



12. 文系科目は女性の方が得意だと思う



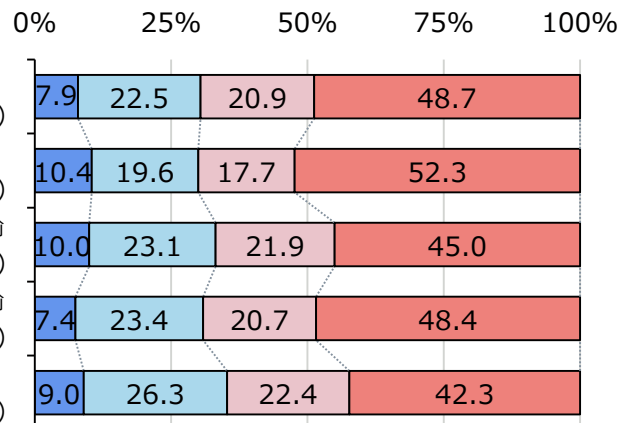
13. 性別で向いている仕事と向いていない仕事があると思う



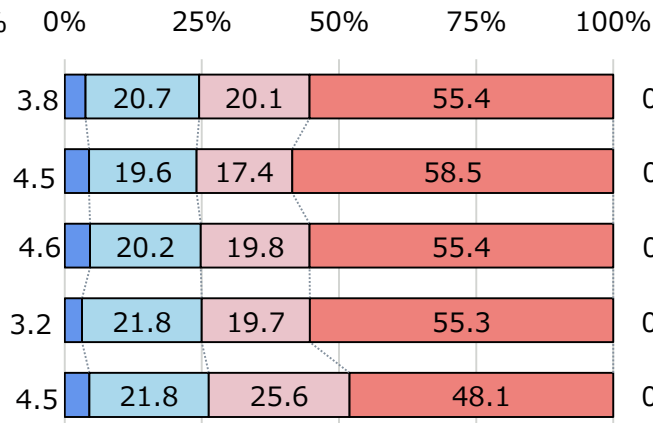
●「性別で向いている仕事と向いていない仕事がある」と思う割合は40代以下は高く、50代以上で低くなる傾向にある。

(5) 生徒の進路・職業選択に関することについて（役職別の比較）

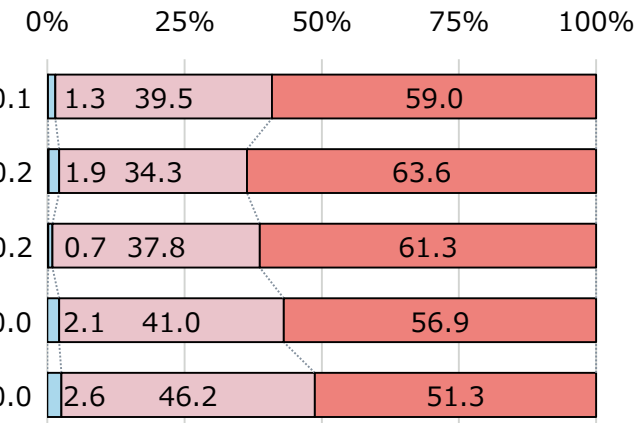
8. 性別で教科の得意、不得意があると思う



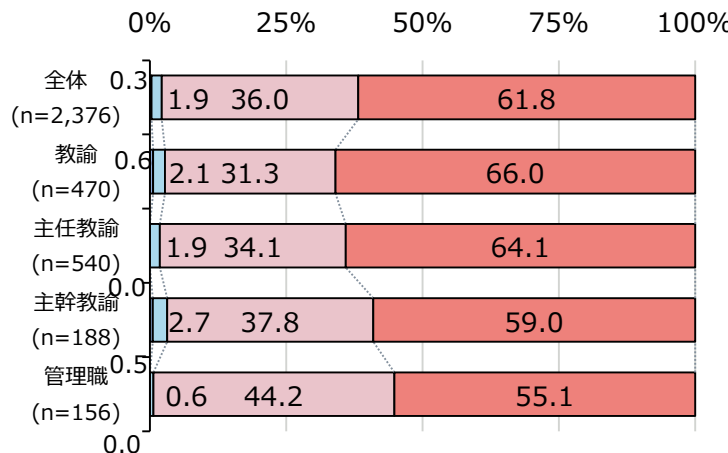
9. 理系科目は男性の方が得意だと思う



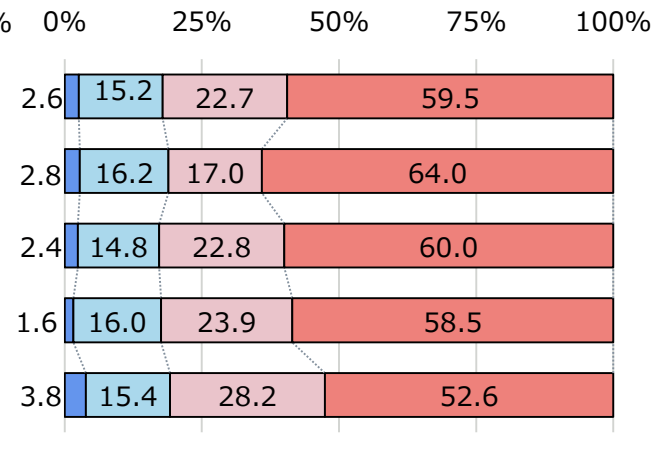
10. 理系科目は女性の方が得意だと思う



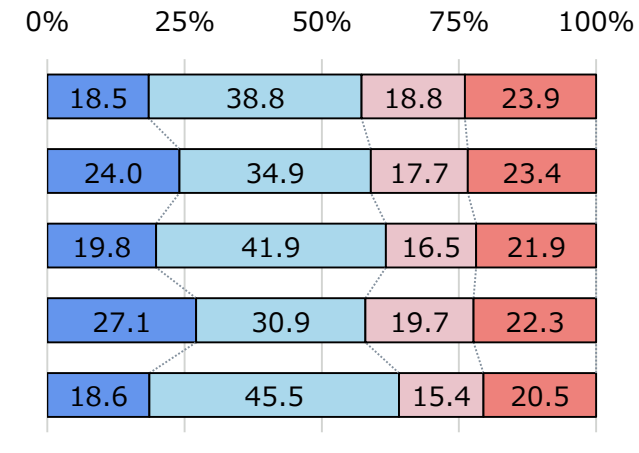
11. 文系科目は男性の方が得意だと思う



12. 文系科目は女性の方が得意だと思う



13. 性別で向いている仕事と向いていない仕事があると思う

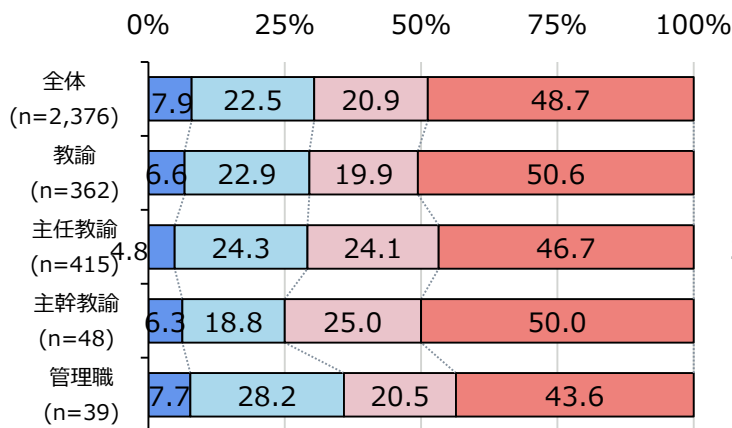


■ そう思う □ どちらかというと思う □ どちらかというと思わない ■ そう思わない

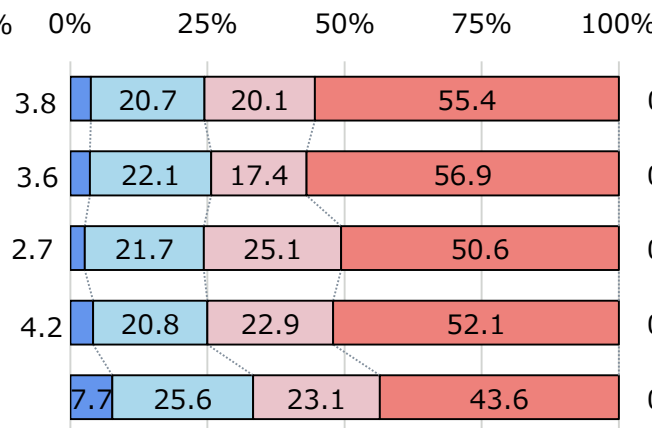
●「性別で向いている仕事と向いていない仕事があると思う」は、役職による違いは見られなかった。

(5) 生徒の進路・職業選択に関することについて（役職別の比較）

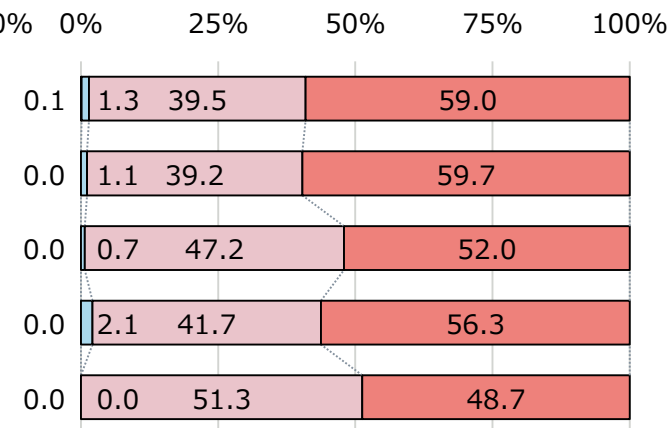
8. 性別で教科の得意、不得意があると思う



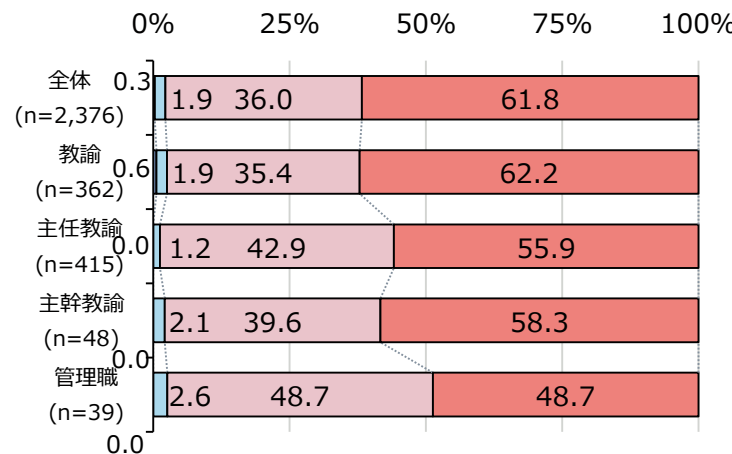
9. 理系科目は男性の方が得意だと思う



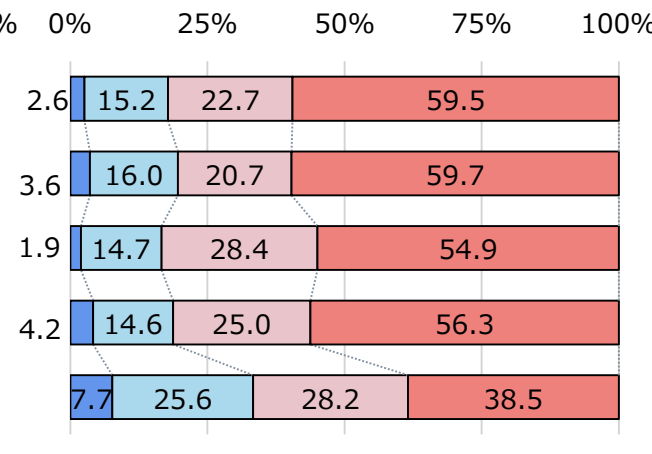
10. 理系科目は女性の方が得意だと思う



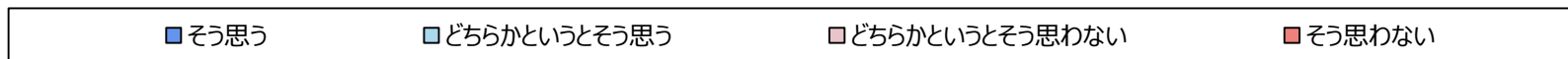
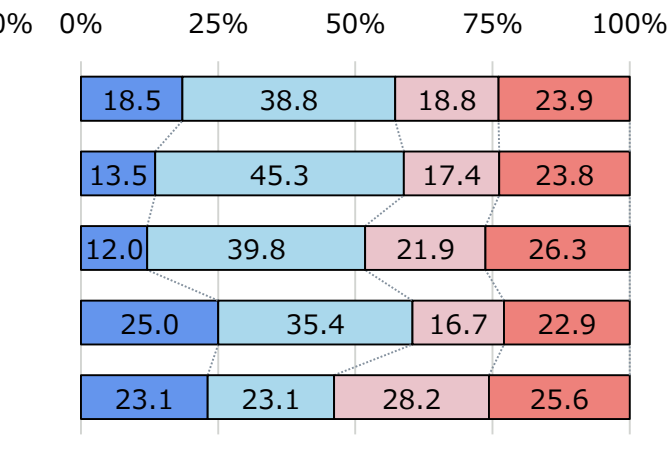
11. 文系科目は男性の方が得意だと思う



12. 文系科目は女性の方が得意だと思う

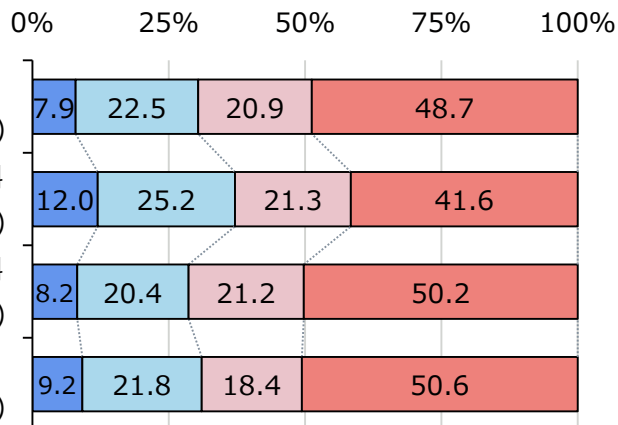


13. 性別で向いている仕事と向いていない仕事があると思う

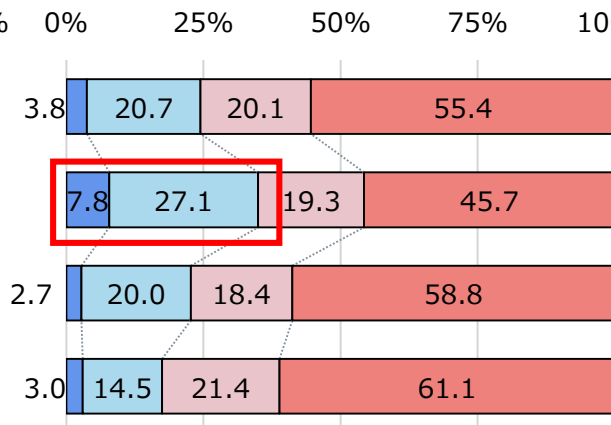


●「性別で向いている仕事と向いていない仕事があると思う」は、役職による違いは見られなかった。

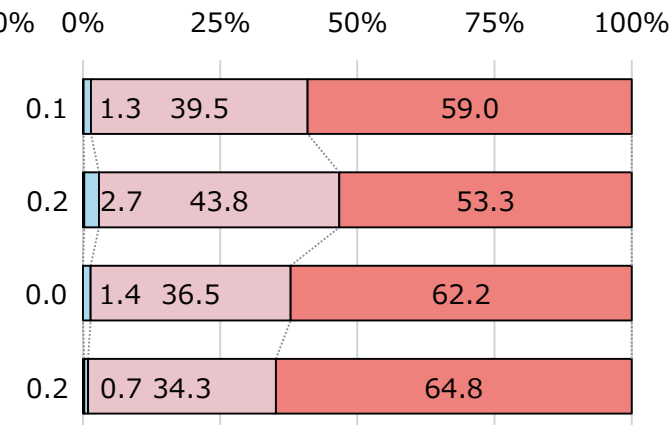
8. 性別で教科の得意、不得意があると思う



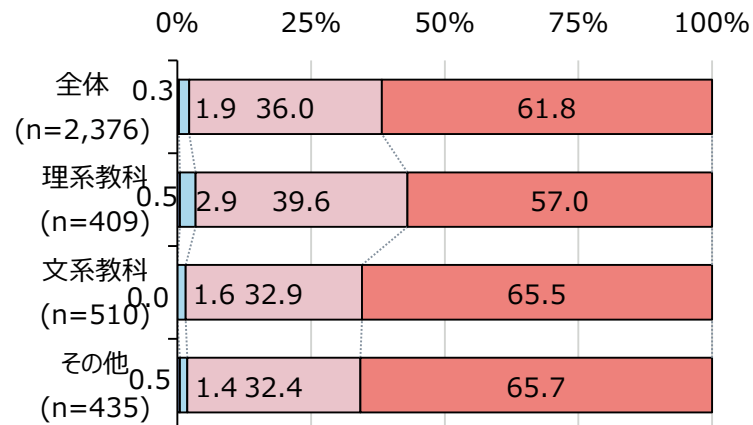
9. 理系科目は男性の方が得意だと思う



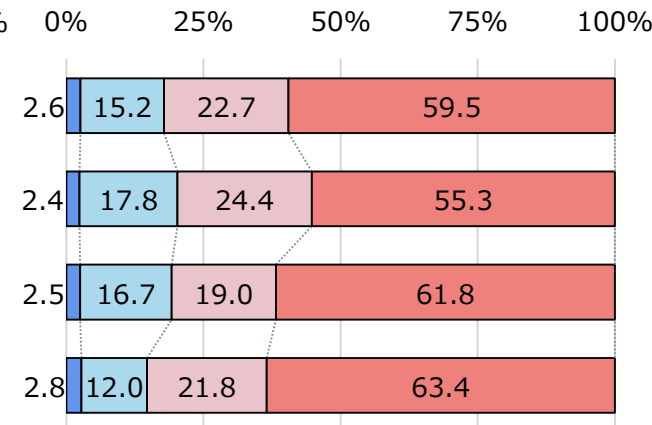
10. 理系科目は女性の方が得意だと思う



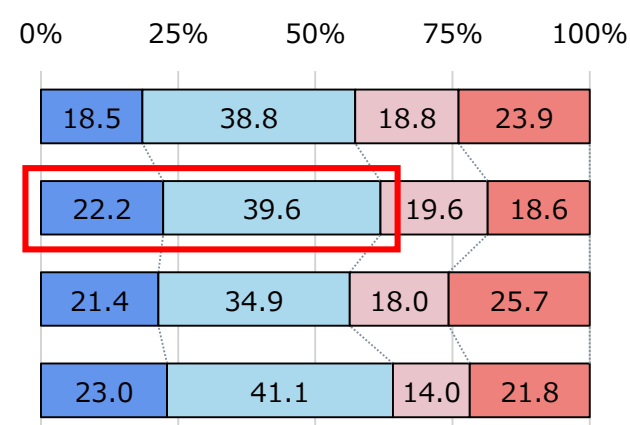
11. 文系科目は男性の方が得意だと思う



12. 文系科目は女性の方が得意だと思う



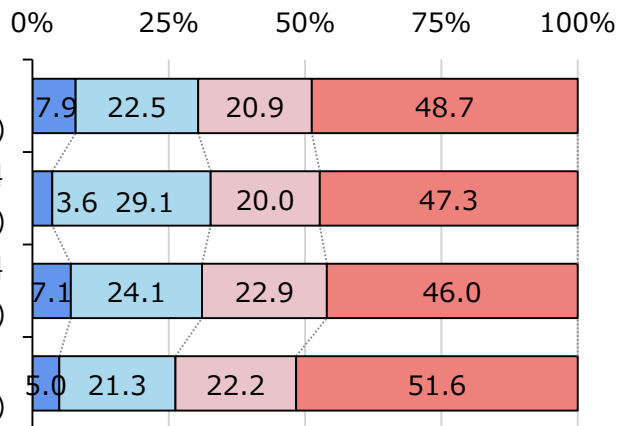
13. 性別で向いている仕事と向いていない仕事があると思う



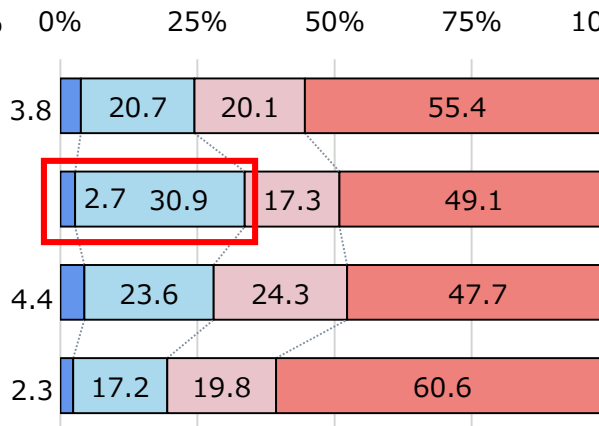
■ そう思う ■ どちらかというと思う □ どちらかというと思わない ■ そう思わない

● 理系教科の教員は「理系科目は男性の方が得意」と思う傾向、「性別で仕事の向き不向きがある」と思う傾向にある。

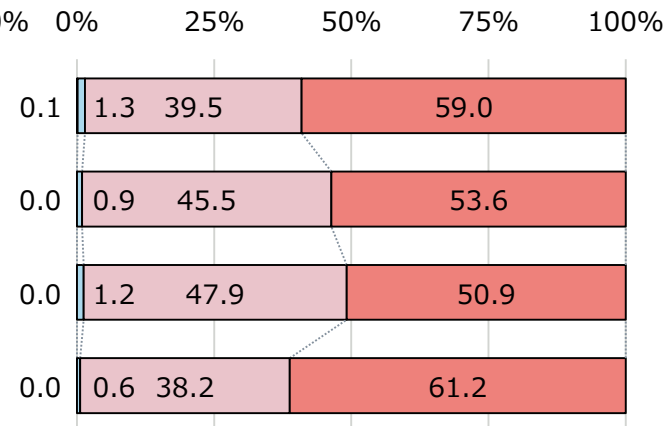
8.性別で教科の得意、不得意があると思う



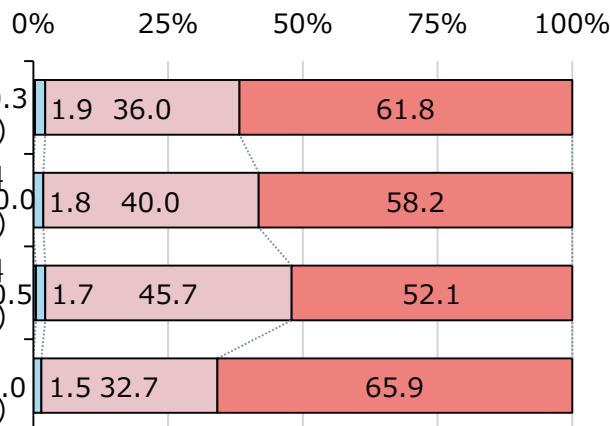
9.理系科目は男性の方が得意だと思う



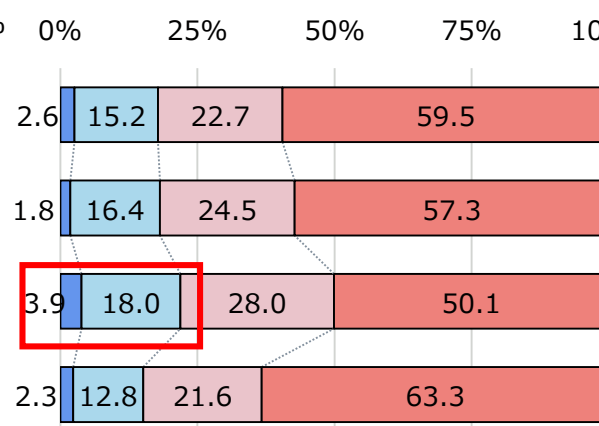
10.理系科目は女性の方が得意だと思う



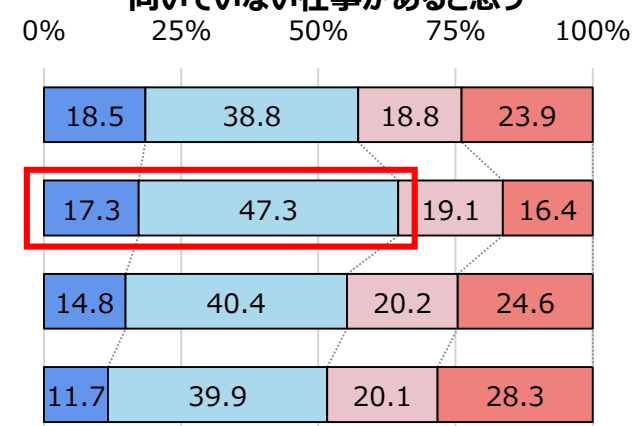
11.文系科目は男性の方が得意だと思う



12.文系科目は女性の方が得意だと思う



13.性別で向いている仕事と向いていない仕事があると思う

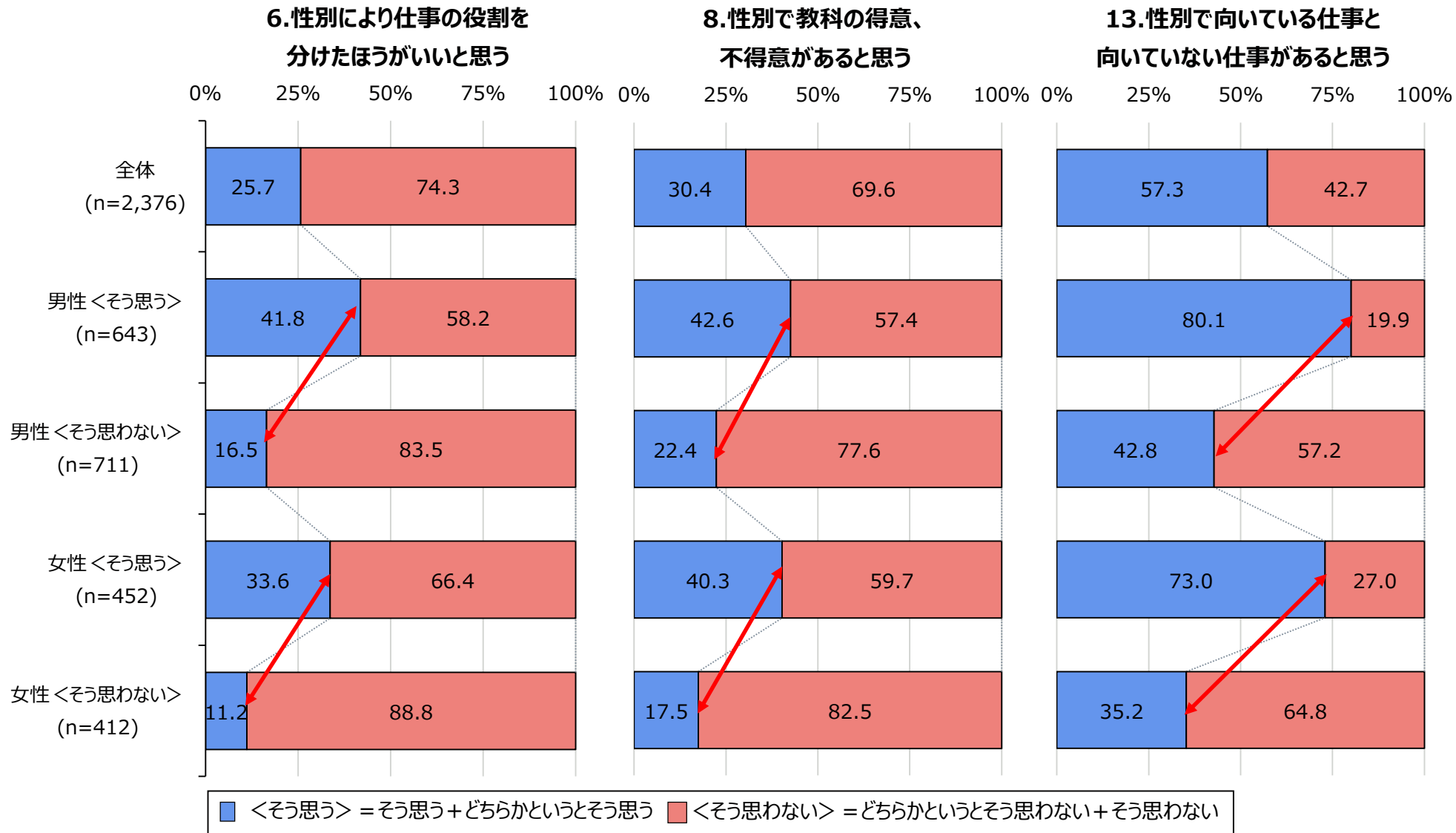


■ そう思う ■ どちらかというと思う ■ どちらかというと思わない ■ そう思わない

- 理系教科の教員は「理系科目は男性の方が得意」と思う傾向、「性別で仕事の向き不向きがある」と思う傾向にある。
- 文系教科の教員は「文系科目は女性の方が得意」と思う傾向にある。

(5) 生徒の進路・職業選択に関することについて（「男性/女性だから」という意識の影響）

4. 「男性だから」「女性だから」と思う人がめ



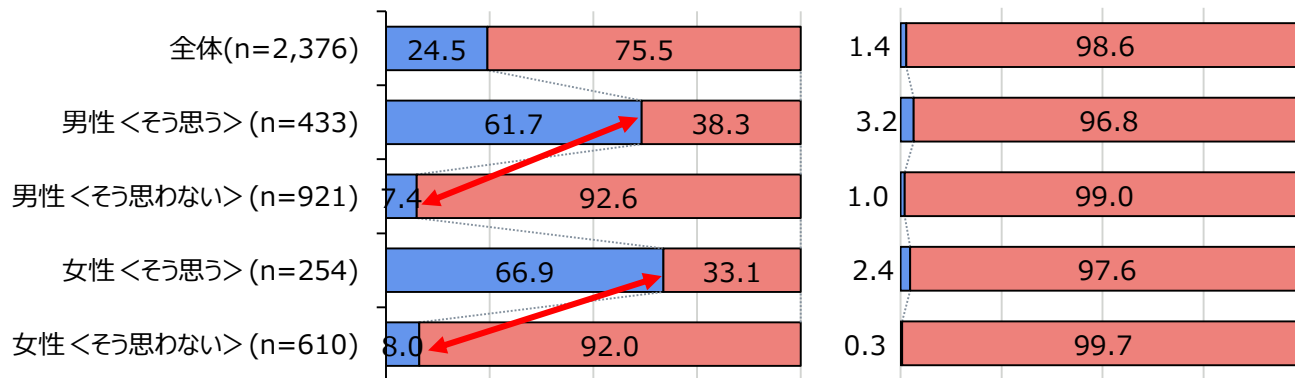
●「男性/女性だから」と思う人の方が、「教科の得意/不得意」・「仕事の向き/不向き」で性別を意識する傾向にある。

(5) 生徒の進路・職業選択に関することについて (「性別で教科の得意/不得意がある」という意識の影響)

8. 性別で教科の得意、不得意があると思う

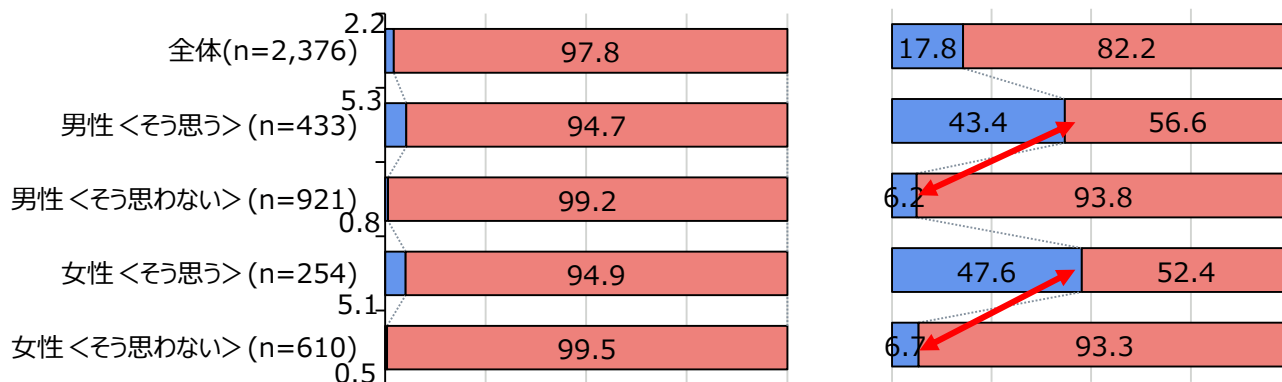
9.理系科目は男性の方が得意だと思う 10.理系科目は女性の方が得意だと思う

0% 25% 50% 75% 100% 0% 25% 50% 75% 100%



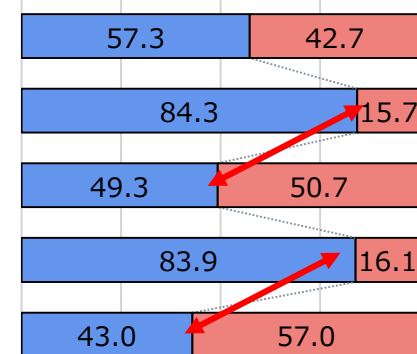
11.文系科目は男性の方が得意だと思う 12.文系科目は女性の方が得意だと思う

0% 25% 50% 75% 100% 0% 25% 50% 75% 100%



13.性別で向いている仕事と向いていない仕事があると思う

0% 25% 50% 75% 100%



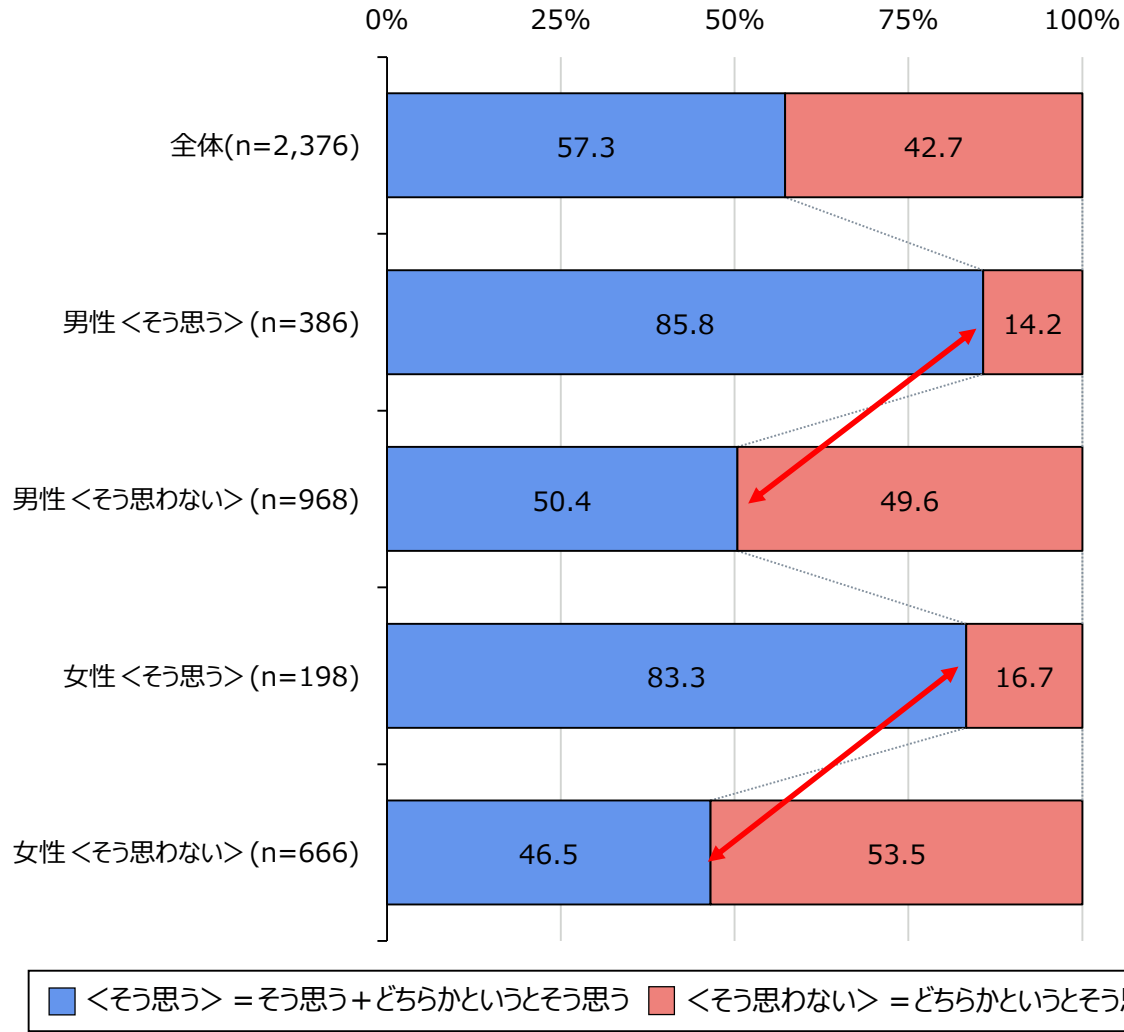
■ <そう思う> = そう思う + どちらかというと思う ■ <そう思わない> = どちらかというと思わない + そう思わない

●男女ともに、「性別で教科の得意/不得意がある」と思う人の方が、「理系科目は男性/文系科目は女性の方が得意」「性別で向いている仕事と向いていない仕事がある」と思う傾向にある。

(「性別により仕事の役割を分けた方がいい」という意識の影響)

13.性別で向いている仕事と向いていない仕事があると思う

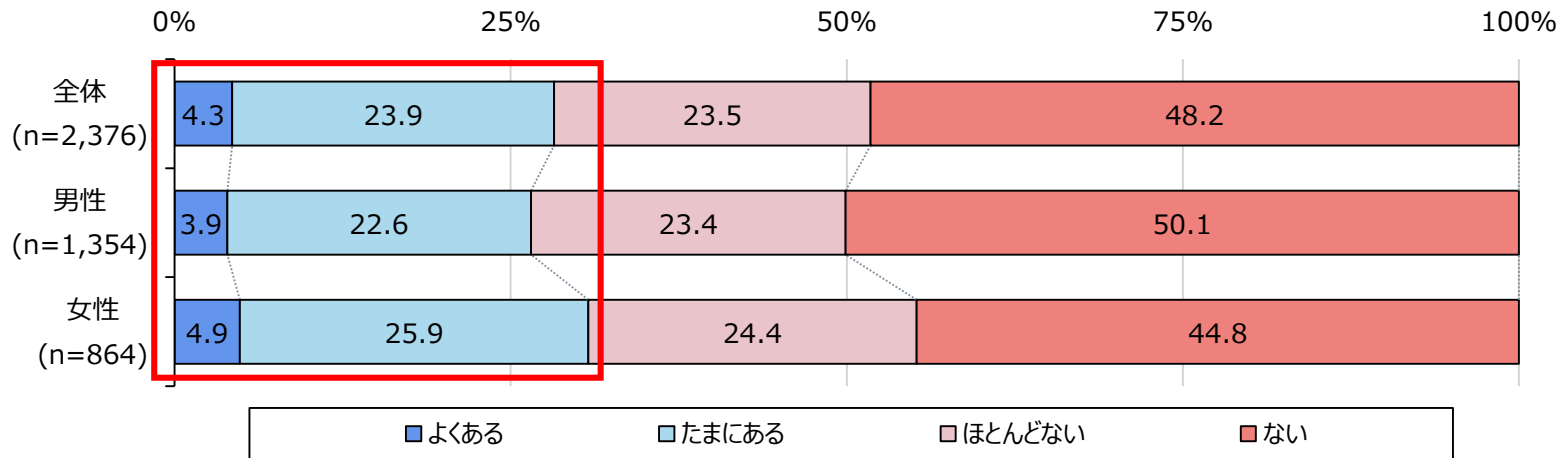
6.性別により仕事の役割を分けたほうがいいと思う



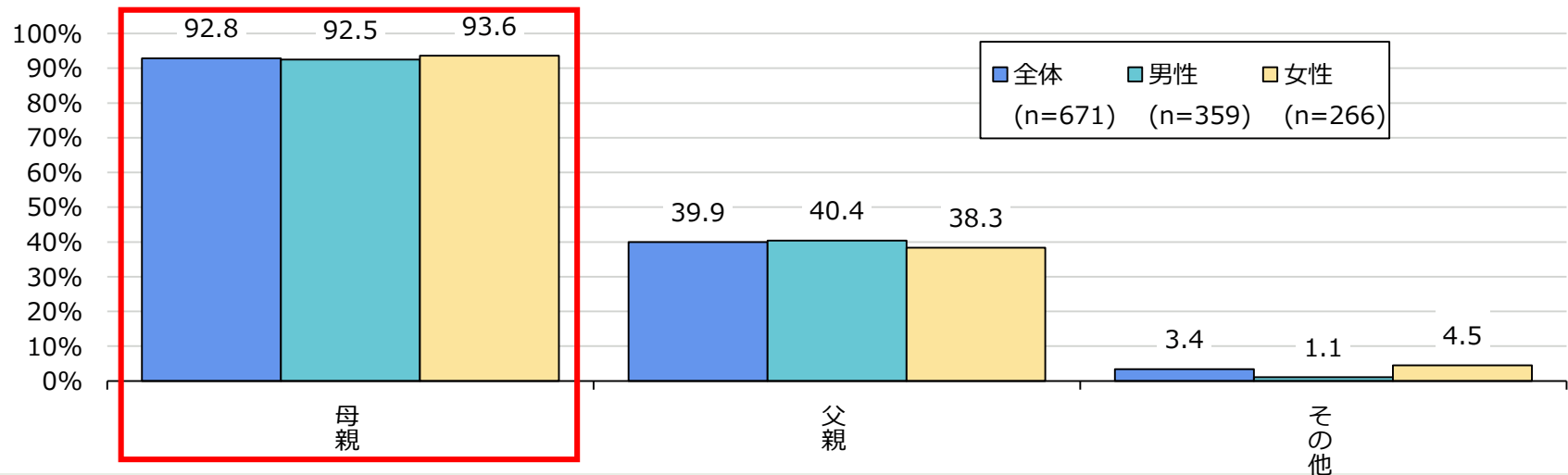
●自身の校務で「性別により仕事の役割を分けた方がいい」と思う人の方が、「性別で仕事の向き不向きがある」と思う傾向にある。

(6) 保護者に関することについて

14. (直近1年間で)「性別」で生徒の進路を考えている発言が保護者よりあった



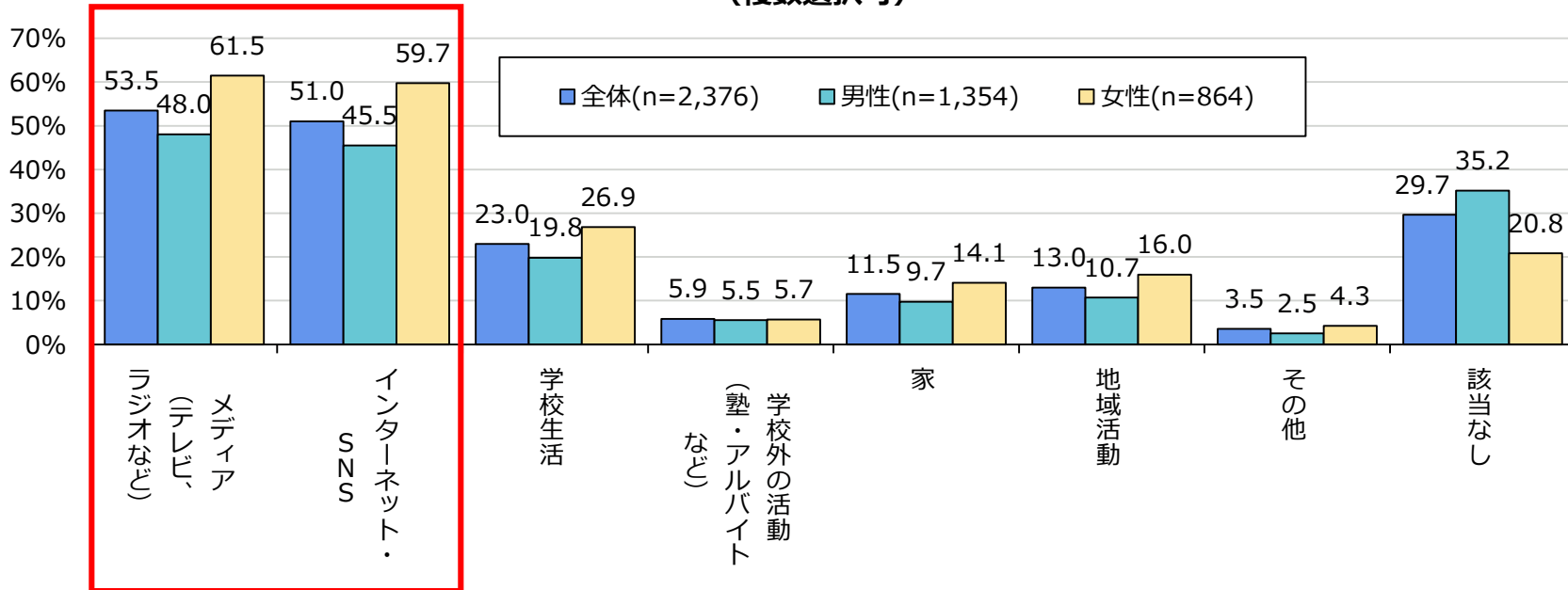
15. (前問で「よくある」「たまにある」と回答した方) 上記発言をした保護者はどなたでしたか (複数選択可)



- 4人に1人の教員が「「性別」で生徒の進路を考えている発言が保護者よりあった」と回答した。
- その発言の約9割が母親からであり、父親の約4割を大幅に上回った。

(7) 周囲からの影響による「男性/女性だから」という意識の形成について

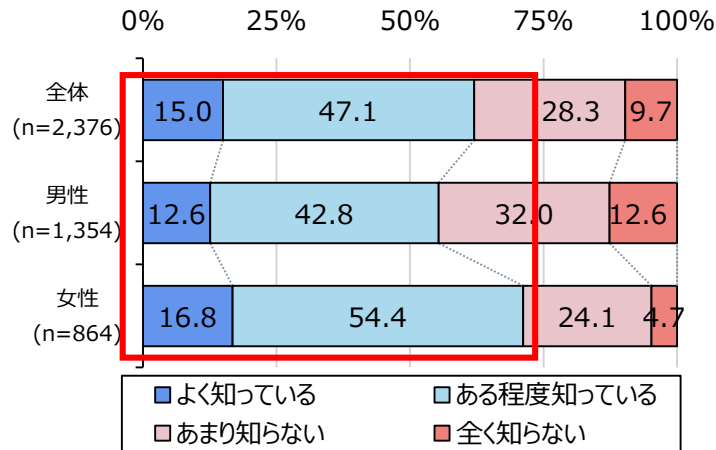
16. (直近1年間で) 次の中から「男性らしい」「女性らしい」という情報発信を感じたことがあるものを選んでください
(複数選択可)



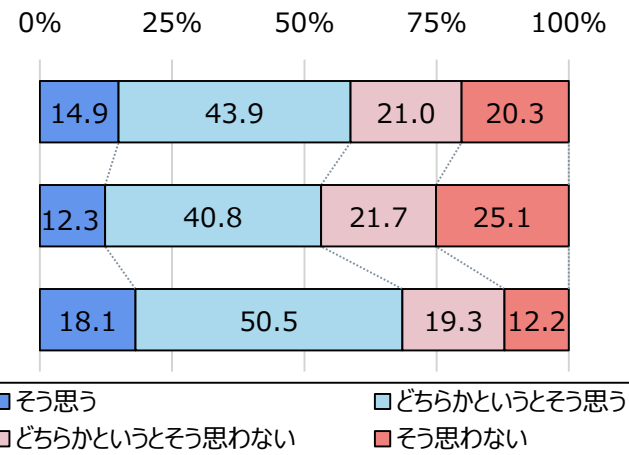
- 男女ともにメディア、インターネット等で「男性/女性らしい」という情報発信があると回答した。
- 特に、女性の方が強く感じとっている傾向にある。

(8) 無意識の思い込みの認知等と性別に関する意識の関係について

17. 無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）について知っていますか

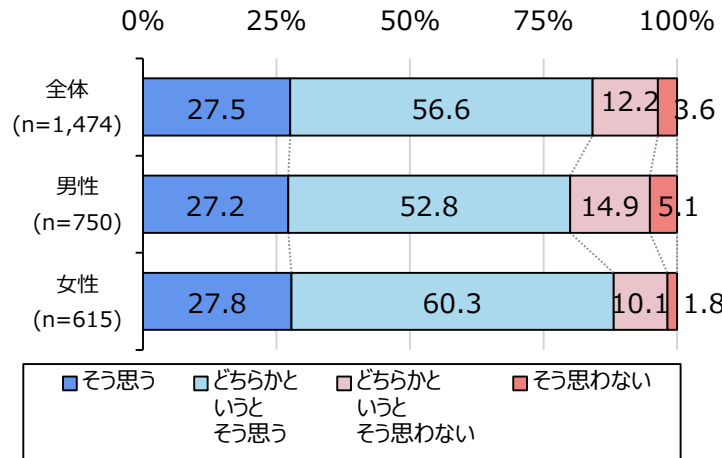


21. (自己啓発として) 無意識の思い込みについて、研修などがあれば受講したいと思う

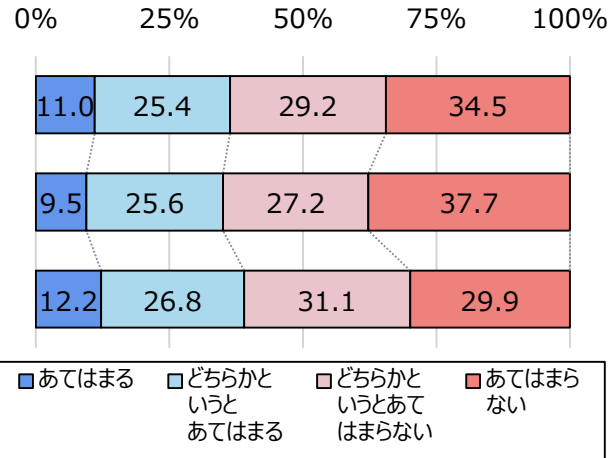


17.で「よく知っている」「ある程度知っている」と回答した方のみ

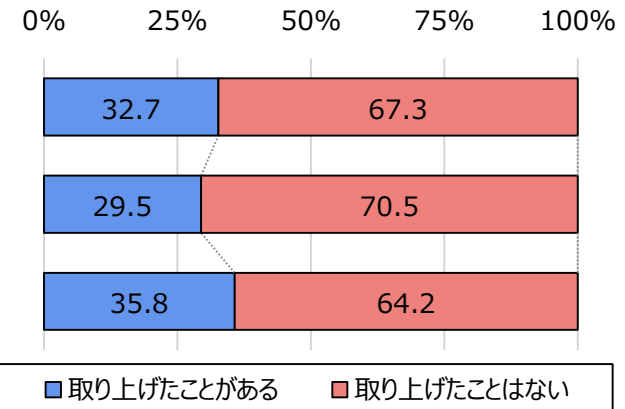
18. 学校での指導等において無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）を意識している



19. 教員間で無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）について話をしたことがある



20. 生徒への指導で無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）を取り上げたことがある



●半数以上の教員が無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）を知っていると回答した。

(8) 無意識の思い込みの認知等と性別に関する意識の関係について

無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の認知度と、自身の性別に対する意識や言動との関係を分析

質問17.「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）について知っていますか」の回答結果が、以下の各設問項目の回答に影響があるかを分析

17.無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）について知っていますか と他の設問との相関関係

調査項目
1. 男性の方が管理職に向いていると思う
2. キャリア選択の際に、「男性だから」「女性だから」と、性別で選ぶとすることがある
3. プライベートより仕事を優先したほうが良いと思う
4. 「男性だから」「女性だから」と思うことがある
5. 性別を理由に、思ったことを言えなかったことがある
6. 性別により仕事の役割を分けたほうが良いと思う
8. 性別で教科の得意、不得意があると思う
9. 理系科目は男性の方が得意だと思う
10. 理系科目は女性の方が得意だと思う
11. 文系科目は男性の方が得意だと思う
12. 文系科目は女性の方が得意だと思う
13. 性別で向いている仕事と向いていない仕事があると思う

●無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）について知っていることと意識や言動とは明確な相関関係は見られなかった。

(9) 分析結果まとめ

【分析にあたっての仮説】

調査結果の分析にあたっては、生徒調査結果の仮説④に加え、教員の「性別による無意識の思い込み」が生徒の進路等に対する考え方に影響を与えていることを仮説として設定し分析を行った。

仮説及び分析結果

仮説④ 「性別による思い込み」は、周囲の大人からの影響に限らず、マスメディアなどからの情報、友人、同僚などの言動による影響が見られる。

男女とも多様な媒体から「男性らしい」「女性らしい」という情報発信を感じており、**特にメディアやインターネット、SNSの割合は高校生よりも高く、高校生に比べ教員の方がメディアやインターネット・SNSから影響を受けている可能性がある**ことがわかった〈P54〉

仮説⑤ 教員自身の「性別による思い込み」は、生徒の進路や将来の仕事に関する「性別による思い込み」に影響する。

自身が「男性/女性だから」と思う人ほど、教科の得意不得意・仕事の向き不向きに性別が関係していると思っていることがわかった。**教員自身の思い込みが、生徒の進路や将来の仕事に関する意識に影響している可能性がある**ことがわかった。〈P50〉